nittoku

ニットクニュース

NITTOKU NEWS

No.88

2026夏季号

【特集】

真夏に涼しむアトラクション



日本特殊塗料株式会社

NITTOKU NEWS No.88 2026 夏季号

CONTENTS

1 ご挨拶　取締役会長 田谷 純

2~20 【特集】真夏に涼しむアトラクション

INTERVIEW
4 夏、魅惑のアトラクション。
河北麻友子 ◉俳優・モデル

6 スリルと疾風のアトラクション。
◉ナガシマスパーランド

11 安心をつくり、スリルを支える。
ナガシマスパーランド『白鯨』の設計とメンテナンス
◉三精テクノロジーズ株式会社

INTERVIEW
14 恐怖と爽快のお化け屋敷。
五味弘文 ◉お化け屋敷プロデューサー

18 「史上最恐のお化け屋敷」へ。
◉太秦映画村

21 ◉NITTOKU EYE
21 NIMS（物質・材料研究機構）一般公開2026。

22~25 ◉得意先を訪ねて
22 【神奈川・平塚市】株式会社牛川塗装工業
24 【徳島・美波町】株式会社ナカバリコート

26~32 ◉TOPICS
■お知らせ
26 「第120期定時株主総会」を開催
26 2026年3月期「決算説明会」を開催
27 『知られざるガリバー』（テレビ東京系列）にて、当社が紹介されました。
27 「海ごみゼロウィーク2026」に参加
27 「東北大学・フォーミュラチーム」への協賛支援を開始
■自動車製品事業本部
28 ホンダ「優良感謝賞・サステナビリティ部門」を受賞
28 「ユニフォームリサイクル」SUBARUとの取り組み
■塗料事業本部
29 「第46回ジャパン建材フェア」に出展
30 「2026東京マルテーフェアinサンシャインシティ」に出展
31 「リンベイ創業80周年感謝祭」に出展
32 「第31回フジミフェア」に出展
■新製品紹介
29 ●塗料事業本部 「水性ユータックA」
30 ●塗料事業本部 窯業系屋根用塗り替え専用「TMRプライマー」デザイン缶での販売開始！
32 ●塗料事業本部 超撥水性塗料「スカイハローHAS 2」
■企業の営繕担当者様へ
31 塗装・防水・塗り床の改修に関するご相談を承ります。

33~36 街を彩るニットクの製品



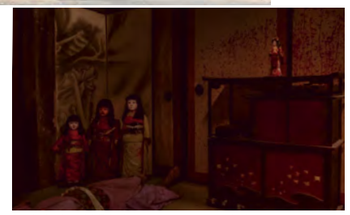


▲ナガシマスパーランド『白鯨』



▲ナガシマスパーランド『スチールドラゴン2000』





▲太秦映画村「史上最恐のお化け屋敷」

◉発　行　日　2026（令和8）年8月
◉企画・発行／編集　日本特殊塗料株式会社・広報委員会／坂口繁伸
◉表紙イラスト　駒田寿郎
◉制　作　協　力　有限会社 齋藤デザイン事務所（齋藤貴朗）

『ニットクニュース』定期購読者を募集！

『ニットクニュース』の定期購読者を募集しています。『ニットクニュース』は当社が企画、制作し、年に2回（新春号1月、夏季号8月）発行している広報誌（フリーペーパー）です。ご希望がございましたら、ホームページのお問合せフォームからお申し込みください。ご希望の宛先に直送いたします。

ご挨拶



◉取締役会長
田谷　純

暑中お見舞い申し上げます。

平素より、弊社の事業活動に対し格別のご支援およびご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。引き続き、倍旧のご厚情を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、2026年の日本経済は、緩やかな拡大基調でスタートしましたが、中東情勢の緊迫化、不安定化により不確実性が高まっています。米国・イラン間の和平の最終合意までの道のりは険しく、原油価格の経済活動への影響には引き続き注意が必要です。また、円安は継続され、輸入物価の上昇による物価上昇が賃金の上昇を上回り、消費者マインドは一層厳しくなっており、消費者物価への影響は2027年度まで続きそうです。

一方、設備投資はDX推進の潮流に加え、資源循環や脱炭素の取り組み気運の高まりから、趨勢的に拡大すると予測されます。実質GDP成長率は2025年度実績の＋1.1％から、2026年度は＋0.6％と予測されています。ただし、中東情勢の変化により影響次第では下振れするリスクは留意すべき点であります。

世界の情勢が先行き不透明な状況下、日本の未来に向け、日本の社会には少子高齢化による労働力不足、ゼロエミッションの推進、日本をリードする新産業の創出など、さまざまな課題が山積しています。そうした中、米国企業等におけるデジタルビジネスの台頭に対し、日本のデジタル化推進はやや劣後しているという見方があります。日本は確かに後れを取っているかもしれません。

しかし、AIの分野で十分に存在感を示すことができるというのが識者の見方です。AIの分野では、生成AIがデジタルの世界で完結、文章・画像などを中心としているのに対し、ロボットを通じリアルの世界で活用し、ロボットが自律的に判断して動作するのがフィジカルAIです。フィジカルAIを推進するための産業用ロボットでは日本は世界レベルにあり、高い技術力を持った多くの企業が存在し、日本がさらに成長する可能性は高いと言えます。そのAIを育てるカギはデータです。日本はものづくりの現場で蓄積された情報が豊富です。このデータをさらに高度化させ、活用することでさまざまな分野のロボットを生み出していく力が日本にはあると見られています。

さて、弊社は3年後の2029年6月に創立100周年を迎えます。2025年4月に「変革と挑戦」をテーマとし、次の100年への創造も見据え、5カ年の新中期経営計画をスタートさせました。弊社の2大事業であります塗料事業と自動車製品事業への戦略的成長投資の促進を加速し、事業をさらに進化させるとともに、AI・IT等を活用したDXの推進を通じ業務プロセスの変革を実現し、持続的な成長と企業価値向上を目指してまいります。

さらに、企業にとり、ESG経営の推進が大きな命題ですが、その中の一つであります環境保全への対応として、弊社は古衣料を自動車部品の材料に使用するなどリサイクル材を積極活用しています。今後は、さらなる循環型社会の実現に向け、一層の力点を置き、取り組んでまいります。

皆様からお寄せいただきますご意見を大切にし、それに沿った新たな製品を開発し、迅速なサービスを提供しますとともに、独自の提案を心がけ、皆様から、「ニットクは面白いぞ」とのご期待をいただけますよう、社員一同が研鑽を重ね、積極的にチャレンジしてまいります。今後ともご支援およびご協力を賜わりますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様のますますのご健勝とご繁栄をお祈り申し上げます。

特集

真夏に涼しむ アトラクション

子どもだけでなく、大人をも魅了する遊園地やテーマパークにある遊戯設備「アトラクション」。
それらは気軽に“非日常”を体験させてくれる。
とくに、スリルと爽快感を得られるジェットコースターや、
夏の風物詩であるお化け屋敷などのアトラクションには、
“夏ならでは”の楽しみがたくさん詰まっている。
暑さの厳しい季節に涼を感じられるアトラクションの魅力を探る。

ナガシマスパーランドのハイブリッドコースター『白鯨』。空の青に白の柱がまぶしく清々しい。濃紺のラインも爽やかで、見た目にも涼しげだ。

INTERVIEW

夏、魅惑のアトラクション。

俳優・モデル
河北麻友子



怖いけどワクワクする魅力

私、実はすごく怖がりなので、絶叫コースターもお化け屋敷も、遊園地の一番目玉になるようなアトラクションが大の苦手なんです。でも、子どもの頃から遊園地やテーマパークに出かけるのは大好きでした。普段の生活では味わえないアドレナリンがどっと出て、非日常や特別感を味わえることにワクワクできるから。16歳までニューヨークで暮らしていたので、姉や兄、友人たちと休みの日に地元のテーマパーク『シックス・フラッグス ダリエン・レイク』や『コニーアイランド』に行くのを楽しみにしていました。

特に『シックス・フラッグス ダリエン・レイク』には、世界的にも話題のアトラクションがたくさんあって、ワクワクできるんです。高校生ぐらいまでは、どんなにハードなアトラクションも、怖いというより楽しくてノリノリでした。ただ、歳を重ねるごとに想像力が豊かになり、「もしも、コースターから放り出されたら……」「ここから落ちたら……」と考え出したら怖くなっちゃって。子どものときのように無邪気に「怖さも含めて楽しい！」とは思えなくなったのでしょうね。

世界中のアトラクションに挑戦

とはいえ、テレビのバラエティ番組『世界の果てまでイッテQ』に出演するようになってからは、世界中のアトラクションを経験しました。びっくりしたり、足がすくんだり……。仕事だから立ち向かわないといけないけれど、そんなシチュエーションでなければ絶対に乗らないだろうなというようなアトラクションも。特に印象的だったのは、10mの高さから、エアマットの上に飛び降りる紐なしバンジージャンプ。眼下に何も見えないほどの高さからなら見下ろしても現実味がなくなりますが、10mの高さからは下のマットもしっかりと見えてリアルに怖い！　紐もないのにこれ本当に飛ぶの?!と信じられない気持ちでした。怖がる私に出川さんが、「1、2、3」と声をかけてくれて、「3と叫んだら絶対に飛ぶんだよ」と。バンジージャンプは勢いや覚悟が必要で、一度でも躊躇するとどんどん恐怖心が増大されて、飛べなくなる人が多いのだそうです。私は怖がりですけど、度胸はあるみたい。出川さんの掛け声で腹を決めました。幸い着地に成功はしたけれど、もう一度挑戦するかと聞かれたら、迷わずNOです（笑）。

恐怖心は消えませんが、そんな中にもうれしいひとときもあるんですよ。例えば、東京ディズニーシーのフリーフォール型のアトラクション『タワー・オブ・テラー』。落下の直前、頂上から見下ろす景色が最高に綺麗なんです。景色を堪能する間もなく、次の瞬間には垂直落下が待っているのですが……。恐怖を目前にしているからこそ、余計に景色が綺麗に際立つのかもしれませんね。

私の場合、元々根性があると言われるのですが、番組でさまざまなアトラクションを経験したことで、ますます鍛えられたと思います。あれだけ怖い思いを乗り越えてきたんだから、少しぐらいの試練なら大丈夫と思える。絶叫コースターのおかげで強くなったような気がします（笑）。

子どもと“初めて”を追体験

大人になったいまもやはり、家族や友人たちと訪れる遊園地やテーマパークは、とてもリフレッシュできる場所。友人と一緒に行くときには、朝から閉園時間まで丸一日かけて精力的にアトラクションを巡ります。絶叫系のアトラクションが好きな桐谷美玲ちゃんとは、『東京ディズニーリゾート』や『ユニバーサル・スタジオ・ジャパン』にも行きました。いつもおしゃべりな私が、コースターに乗ると恐怖心でどんどん口数が少なくなっていくのが面白いのだとか（笑）。

結婚後は、子どもを連れて家族で遊園地に行くことも増えました。まだ年齢や身長制限で乗ることができないアトラクションも多いのですが、テーマパークの楽しい雰囲気は伝わっているようです。先日も、ディズニーランドの『ベイマックスのハッピーライド』に乗っている方々を見て、一緒に歌をうたったり、踊ったり。コースターから聞こえる歓声にも目をキラキラと輝かせていました。とうの昔に忘れてしまった、初めて遊園地に行ったときの感覚を子どもの目を通して追体験できるので、私にとっても新鮮な体験です。子どもがもう少し成長したら、ハードなアトラクションにも乗ろうとせがまれそうですが、その時が来たら母としてがんばりますよ！

夏ならではのアトラクションも

夏といえば、ディズニーリゾートなら水しぶきが上がる『スプラッシュ・マウンテン』が、夏限定でもっとびしょ濡れになるスペシャルバージョンになったり、人気キャラクターが水を大放出するパレードがあったり。遊園地やテーマパークが夏仕様に変わる、この時期限定のお祭り感が味わえるのも楽しみの1つです。

思えば日本の夏は、遊園地やテーマパーク以外にも、魅力的なイベントがたくさんありますよね。花火大会や夏祭りのお神輿や金魚釣り、ショッピングセンターのヨーヨーすくい……身近なところにも、アトラクションがいっぱい！　アメリカではそうしたイベントがあまりないので、四季を大切にする日本らしいですね。この夏も、日本ならではのアトラクションを目一杯味わいたいです。

かわきた・まゆこ●米ニューヨーク出身。2003年「第9回全日本国民的美少女コンテスト」でグランプリとマルチメディア賞をW受賞。2005年『世界組TV』（フジテレビ）でテレビドラマ初出演、2009年『ひとりかくれんぼ 劇場版』で映画初出演。2012年から2019年まで、ファッション誌『ViVi』（講談社）で専属モデルを務める。『世界の果てまでイッテQ』（日本テレビ）では、出川ガールとして人気を博し、モデル活動だけでなく、バラエティ番組やドラマ、情報番組などで幅広く活躍している。

衣装協力：MAISON SPECIAL　アクセサリー協力：e.m.

スリルと疾風のアトラクション。

◉ナガシマスパーランド

ジェットコースターの数は国内最多を誇り、
“絶叫マシンの聖地”といわれる
三重県桑名市のナガシマスパーランド。
白い木組みが美しいハイブリッドコースター『白鯨』や
空に吸い込まれるようにそびえ立つ『スチールドラゴン2000』。
その姿は巨大なアート作品のようでもあり、
乗る前から心が高鳴る。
人気アトラクションを体験しながら、
“コースター王国”の魅力を探る。



最高部高さ97mから一気に落下する「スチールドラゴン2000」。最高速度は時速153㎞。風圧が心地よい。

心身を解き放つ美しいコースター

真っ白い木組みの柱と、その上を滑らかに走る青い鋼鉄のレール。ナガシマスパーランドのメインゲートをくぐってまず向かったのが、爽やかな彩りのハイブリッドコースター『白鯨』だ。まるで巨大なアート作品のような構造美。しかし、車両が55mの高さまで上昇した瞬間、その表情は一変する。傾斜角度80度というほぼ真っ逆さまの降下が始まり、回転や横傾斜、アップダウンを繰り返しながら複雑な木組みの中を縦横無尽に駆け抜けていく。まさに大海の荒波を行くクジラ。その滑走を地上から眺めているだけで手に汗握り、足に力が入る。乗客の歓声と悲鳴が混じり合い、熱気が伝わってくる。

降りて来た人に感想を聞くと「最初の落下は衝撃過ぎて記憶がない」「スリルとワクワク感と『もうやめて！』がまぜこぜの、いままでに味わったことのない感覚」「次々と何かが起こり、身構えている暇がない」と一様にハイテンションに語ってくれた。



大人気の『白鯨』。腰とすねだけが固定される座席。座ったときのドキドキ感とワクワク感は独特だ。動き出すとスタッフが笑顔で手を振ってくれる。



大観覧車『オーロラ』から『白鯨』を望む。白く塗装され、規則正しく組まれた柱がまぶしい。アトラクションとしての複雑なコースレイアウトだけではなく、構築物としても美しさを感じる。

そんな感想を聞きながら、意を決して『白鯨』を体験するために列に並んだ。

乗車前には手荷物はもちろん、ポケットの中のものもすべてロッカーまたは荷物置き場に預ける。乗車中に放り出されるからだ。その後最前席に座り、ベルトを締め、安全バーで腰とすねを固定する。上半身は自由なので開放感がある。安全のための重厚な装備が、緊張感を否応なく高める。

車両がゆっくりと動き出す。海中を泳ぐクジラのように左右に揺られる。そしてカタカタとリフトを登り、高さ55ｍの頂上へ。目前にあったレールが突然視界から消え、一気に急降下！　ほぼ直角の崖を駆け落ちる！　その速度時速107km！　スピードを落とさずそのまま“荒波”に！　車両が真横を向く「外側90度バンク」でコースから放り出されそうになり、「ゼロGインバート」で宙返りし、無重力の浮遊感を味わう。その後も予想外の怒涛の走行が続き、最後は“きりもみ回転”の「360度コークスクリュー」を猛スピードで走り抜ける！　目前に迫るまぶしいほどの真っ白な柱の間を疾風のごとく駆け抜ける爽快感。風を受けるというより、風になる感覚。フィニッシュしたときは喉が枯れていた。ずっと絶叫していたのだ。



最高地点55mからの急降下。足元のレールが見えず、真っ逆さまに落ちる感覚だ。





無重力回転の「ゼロGロール」地点は、360度ロールしながら浮遊感が続く。

搭乗気分を満喫できる動画▶▶▶



大観覧車『オーロラ』からの眺め。『スチールドラゴン2000』のダイナミックな第1から第3ドロップが見渡せる。園内は緑が多く、清掃も行き届いていて気持ちがいい。

超スケールのコースター

『白鯨』と人気を二分するのが『スチールドラゴン2000』だ。遊園地の端から端まで伸びた赤いレールは全長2,479m。最高地点は観覧車よりも高い97mに達し、遠くからでもひと目でわかる。全長、高さ、速度、落差、すべてが日本一と、備えたスペックは型破り。そばに行って足元から見上げると、レールはまるで空に続く1本の道。乗る人はもちろん、見る者をも圧倒するスケール感こそ、このコースター最大の魅力だろう。

その日本一のコースター『スチールドラゴン2000』を体験する。荷物をすべて預けるのは『白鯨』と同じだが、座席が特殊だ。シートベルトで腰は固定するが脚はむき出し。座席を覆うカバーもない。

そんなオープンな状態で、車両が発車する。最高部まで登る間、左側に広がる伊勢湾の景色が気持ちいい。やがて車両は観覧車の高さをも超え、ぐんぐんリフトされていく。そして97mの頂上に達し、そのまま落下角度68度で一気に急降下！　猛烈な風圧、脚が宙に浮く解放感、まさに龍の背中に乗って飛んでいるような浮遊感！　そして立て続けに77mの第2ドロップ、64mの第3ドロップを駆け上がったあと、3つの豪快なループを旋回しながら降下する。最後は上下に揺られ浮遊感を感じながらトンネルを通過してフィニッシュ。全長2,479mのコースを滑らかに駆け抜ける爽快感が抜群だ。

『白鯨』と『スチールドラゴン2000』の2大巨頭に、フライングコースター『アクロバット』と4Dスピンコースター『嵐』を加えたものが、同園の4大コースターとして知られている。

『アクロバット』はシートが90度前傾してうつぶせの状態で走行し、急降下や旋回を繰り返すアクロバティックな動きが特徴だ。前が見えない不安とうつぶせの不安定な姿勢が恐怖を煽り、レバーをつかむ手に自然に力が入る。しかし、叫びながらも大声で笑ってしまうのは、非日常の解放感や爽快感が恐怖心を上回っているからか……。



日本のコースターで最も高い97mからの急降下。最高速度時速153㎞、加重力3.5Gと凄まじい。右は座席。脚は固定されず、むき出しだ。

写真／ナガシマスパーランド

向こうに見えるのが、連続3ドロップの後に待っている連続3ループ。低空をスリリングに旋回する。

搭乗気分を満喫できる動画▶▶▶





座席が90度前傾し、空を飛ぶように滑走する『アクロバット』。きりもみのコークスクリューや噴水など演出の変化も楽しい。乗車時は帽子や眼鏡もはずす。

搭乗気分を満喫できる動画▼





写真／ナガシマスパーランド

『嵐』は座席が制御なく回転し、動きの想像がつかない中で急勾配や急加速、スピンを繰り返す。ほかのコースターとは一味違うスリルを味わえる。

搭乗気分を満喫できる動画▶▶▶

『嵐』はシートが前後に回転し、不規則なスピンやスイングを繰り返す。4Dスピンの名前の通り、異次元の動きが味わえるコースターだ。

眺めるだけでも楽しめる

「『白鯨』の乗り心地はいかがでしたか？　もともと木製コースターでしたが、7年前にレールを金属に替えたことで、滑らかで快適な乗り心地が実現できました」と語るのは、ナガシマスパーランドの長谷川雅洋支配人。日本最大の木製コースターとして1994（平成6）年に誕生した『ホワイトサイクロン』を進化させたのが『白鯨』だ。『ホワイトサイクロン』の木組みの骨格を生かしながら、鋼のレールをまとった日本唯一のハイブリッドコースターである。

同園の絶叫マシンは「アジア初」「日本最速」「国内唯一」といったキャッチフレーズが数多く並ぶ。未知の領域への挑戦の歴史であり、それらの技術や安全を国内外を代表する企業が支えているのだそうだ。

そんな“コースター王国”で最初に誕生したジェットコースターが『コークスクリュー』。ガタガタという振動や独特の唸り音があり、そのレトロな乗り心地は50年近く経ったいまも人気だ。ほかにも子どもも楽しめるゆるやかなマシンなど、コースターは全12種類もあり、年齢や好みに合わせて選ぶことができる。

絶叫マシンが苦手な人も楽しめるアトラクションや施設も多い。特に夏におすすめしたいのが、隣接する『ジャンボ海水プール』。世界最大級の規模のウォーターパークとして30種類ものアトラクションを備えた巨大室内プール『スパキッズ』、世界最大級のウォータースライダー『メガアビス』など多種多様なプールやスライダーがあり、一日いても飽きることはないだろう。



限定販売されている『スチールドラゴン』ラベルの長島地ビール。夏、絶叫で乾いた喉を潤すのにピッタリ！



高さ30m、最大斜度40度のダイナミックな急流すべり『シュート・ザ・シュート』。豪快な水しぶきの向こうには『白鯨』。この風景が『白鯨』の名のヒントに?!



ナガシマスパーランドの初代絶叫マシンは1978年営業開始の『コークスクリュー』。シンプルな連続2回転とレトロな乗り心地で幅広い層に人気。同園には、85度の傾斜を落下しきりもみ回転する『ウルトラツイスター』をはじめとした大小12種のローラーコースターのほか、超大型回転ブランコ『スターフライヤー』や、世界最大級の振り子型絶叫マシン『ジャイアントフリスビー』など、多くのアトラクションがある。

搭乗気分を満喫できる動画▶▶▶

スリルと絶叫の、その先へ

支配人にナガシマスパーランドをはじめとするレジャー施設を運営するナガシマリゾートの歴史についても聞いた。「始まりは温泉です。この長島町に温泉が湧出し、『グランスパー長島温泉』を開業したのが1964（昭和39）年。以後、滞在型レジャー施設として規模を拡充させてきました。遊園地やプール、アウトレットモール、ガーデン、宿泊施設を備え、日帰り温泉施設では歌謡ショーも毎日開催しています。お子様から年配の方まで、それぞれのスタイルでお楽しみいただいています」。家族3世代や社員旅行での利用も多いという。



ジャンボ海水プールは、11種類のスライダーと10種類のプールがあり、アトラクションも充実。温泉シャワーもある。



「アトラクションも施設もたくさんあるので、来園前にプランを立てていただくと、よりスムーズにお楽しみいただけます」と長谷川雅洋支配人。

ナガシマスパーランドというと絶叫マシンのイメージが強いが、実際は家族連れや中高年層の来園者も多い。コースターに乗らずとも一日満喫できるのだ。遊園地のナガシマスパーランドを含むナガシマリゾートは、広大な敷地に楽しめる施設がたくさん集約されている。ジェットコースターで思いきり叫び、プールで開放感に浸り、温泉で疲れを癒す。心身をリセットできる仕掛けが数多く揃っている点が、長く愛されている理由なのだろう。

＊　＊

絶叫マシンで思いきり声を出すと、清々しさを覚え、全身が高揚感に包まれる。日常生活ではちょっとない体験だ。園内に響く歓声を聞きながら歩いていると、次はどのアトラクションに挑戦しようか——そんな気持ちが自然と湧いてくる。

●ナガシマスパーランド
三重県桑名市長島町浦安333番地
☎0594-45-1111（9:00～17:00）
https://www.nagashima-onsen.co.jp/



木材とスチールが融合した日本初のハイブリッドコースター『白鯨』。

安心をつくり、スリルを支える。

ナガシマスパーランド『白鯨』の設計とメンテナンス

◉三精テクノロジーズ株式会社

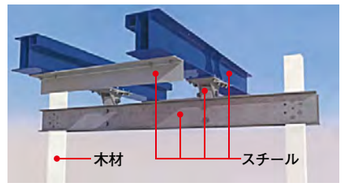
ナガシマスパーランドに2019年に登場した『白鯨』。
前年に営業を終えた木製コースターの再生材を使用。
鋼鉄を組み合わせた芸術的なハイブリッドコースターは、
その美しさと変化に富んだコースで乗客を魅了し続けている。
『白鯨』設計のプロジェクトリーダーを務めた、
三精テクノロジーズ株式会社の上野達弘さんに
コースター開発と安全確認への思いをうかがった。

天才的な頭脳によるコース設計

デビューから7年を数えるいまも、国内屈指の人気を誇る、ナガシマスパーランドの名物コースター『白鯨』。2018年に惜しまれながら幕を閉じた世界最大級の木製コースター「ホワイトサイクロン」の後継機として、2019年に誕生した。ホワイトサイクロンの骨組に使われていたアメリカ松を再利用しつつ、鉄鋼を組み合わせた日本初のハイブリッドのコースターだ。

「『白鯨』のコースレイアウトは、アメリカの設計士のアラン・シルキー氏が手掛けました。彼の才能が発揮された3次元のコースレイアウトをもとに、実際にコースターとして機能するように弊社で設計を担当しました。実現可能

●『白鯨』の構造



なレイアウトではあるものの、初めて見たときには本当にこんなコースターができるのかと、圧倒されました」と話すのは、ナガシマスパーランドからの注文で『白鯨』の制作を行った三精テクノロジーズ株式会社の遊戯機械事業本部・第一設計部部長の上野達弘さん。

当時既存のホワイトサイクロンの構造体を3Dスキャンによってデータ化、新しく置き換わるアラン・シルキー氏のコースレイアウトを3Dデータ上にて重ね合わせ、既存構造体との位置関係を確認しながら、綿密な設計図を作成

三精テクノロジーズグループのアトラクション

遊戯機械事業で世界トップレベルのシェアを誇る三精テクノロジーズグループ。

1952年に日本初の国産ジェットコースター「ウェーブコースター」を宝塚新温泉（後の宝塚ファミリーランド）に納入。以来、ジェットコースターやブランコをはじめとしたアトラクションの企画・設計・製作から保守・改修までを一貫して手掛け、日本だけでなく、世界各地のテーマパークや遊園地に納入している。







▲「生駒山上遊園地」（奈良）





▲「シーダー・ポイント」（米国）のティルトコースター「Siren's Curse」





▲「レゴランドコリア」（韓国）

©2026 The LEGO Group. LEGOLAND is a part of Merlin Entertainments Ltd.



▲「ハーシーパーク」（米国）の世界で最も高い振り子型アトラクション「Twizzlers Twisted Gravity」

したという。同社では、国内外の遊園地やテーマパークから注文を受けて、さまざまな遊戯機械を納入している。上野さんがコースターに関わるのは2回目。『白鯨』のプロジェクトは、世界最大規模を誇るローラーコースターだけに思い入れも特に強かったという。

スリルと安全性を両立

コースターの設計時、作り手はスリルと安全性という2つの相反する課題と向き合うことになる。『白鯨』もまた、このせめぎ合いに最も苦心した。1,530mのコースの中には、車両が外側に90度傾いた横向きの状態で滑走したり、360度きりもみ回転したり、迫り来る木製の柱の間を猛スピードで走り抜けたりするなど、息をつく間を持たせないスリルが次々に訪れる。さらに、安全バーは下方から太ももとすねを押さえるだけで上半身の自由が保たれている。このため、走行中は乗客の体が座席から浮き上がる時間が長くなる。時にはまるで宙を浮いているような浮遊感、時にはコースターから投げ出されるようなスリリングな感覚を味わうことになる。



幼少の頃からコースターが好きだった上野さん。伏見桃山城キャッスルランド（京都）やエキスポランド（大阪）、宝塚ファミリーランド（兵庫）など、出身の京都周辺の遊園地のコースターはほぼ網羅していたのだとか。

乗客にとってハラハラの連続。まさにたまらない時間だが、複雑な趣向を凝らせば凝らすほど、安全性の確保は一筋縄ではいかなくなる。加えて『白鯨』は、木製の柱に囲まれたコースを鉄の車両が走行する特殊な構造だ。そのため、「念入りに安全性を確認しても、国の安全に関する審査をクリアするのは至難の技だった」とプロジェクト推進中の苦労を上野さんが振り返る。





『白鯨』の座席本体とシャーシに分解し、メンテナンスが行われる。

日本初、ハイブリッドへの試み

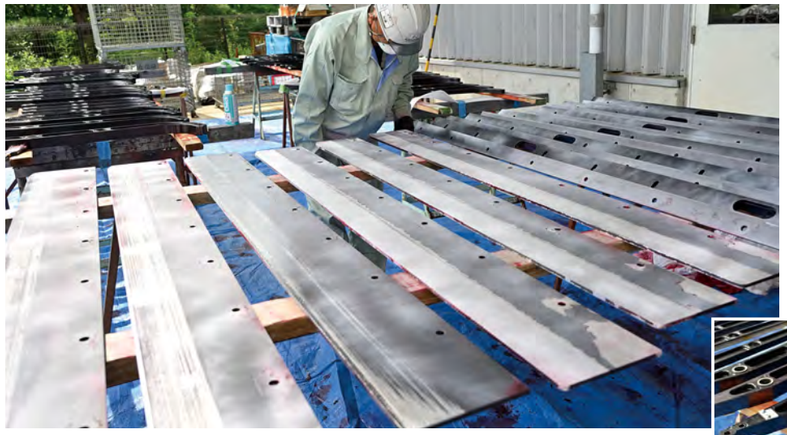
「再生材の強度を計算するのは、私にとって初めての経験。京都大学の教授に助言を求めたり、設計士に意見を求めたりと、専門家の知識や経験も借りながら、どのような強度計算をすれば、安全性を証明できるかを徹底して考えました」。

特に『白鯨』の場合は、構造材として再生材を使用している。再生材が現状でも強度を持っているかを確認し、1本1本の使用箇所ごとにかかる負担でも安全かどうかを確認することに、プロジェクトメンバー全員で力を注いだ。

「鉄のコースターであれば、素材が均質のため、レールにかかる負荷の計算が比較的容易にできます。しかし、木材は繊維方向によって強度が異なるため、この部分の接合部が最も負担が大きいと一概に算出が難しく、それぞれの木材に負荷をかけて強度を確認し、補強の必要のある木材が一目でわかるプログラムを作り、パソコンとにらめっこしながら文字通り1本ずつ木材の状態を探索していきました」。



試走時には、人の体重を想定した人形を用いる。







機械のほか、熟練の作業員による目視での傷の有無の点検も行う（上）。人体を守る座席の安全バーも（右）。

鉄鋼製部品の表面の傷を検査する磁粉探傷検査を実施。これは、鉄に磁気を近づけると、鉄に沿って磁気の流れができる現象を用いた非破壊検査の1つ。部品に黄緑色の磁粉（蛍光浸透液）を塗布すると、磁粉が傷部分に付着し、どんなに微細なひび割れでもくっきりと発光して肉眼で発見できる仕組みだ。

どんなに些細な異常でも、見落とせば乗客を危険にさらすことにつながる。神経を研ぎ澄まし、何日も数字を追う作業を経て、ようやく国の定める安全の基準をクリア。補強が必要な場所には柱を重点的に配置するなど、木材と鋼鉄を緻密に組み上げ、構想から2年半の歳月をかけて美しいコースターが完成した。

「何もないところから作業を重ね、やがて地図上のマークとなるような構造物を作り上げるのが私たちの仕事の醍醐味です。私が初めて試乗したときには、コースターのスリルよりも思い描いていた通りにレールの上を車両が動いてくれることに感動しました。お客様がワクワクしたり、ドキドキしたり、純粋に楽しんでくださるのが、遊戯機械を作る私たちにとっては最もうれしいことです」と笑顔で話す上野さん。





『嵐』の座席のメンテナンス。制御なく座席が回転し、予想がつかない動きをするため、念入りに行われる。

絶対の安全のために

ただし、「作りっぱなしというわけにはいかない」と上野さんが話すように、コースターを搬入したらすべての工程が終わりというわけではない。木製の柱の上のコースを鉄の車両が高速で走行するため、摩耗や傷がリスクになる。そこで、1年に1度、車両のオーバーホールが行われる。小さな部品の紛失などを防ぐため、車両を分解する際には、数センチの小さなネジやボルトにも1本ずつ番号を振り、傷がないか丹念に点検していく。例えば、鉄鋼が使われた部材には磁気で傷がないか確認する磁粉探傷検査を行い、アルミが使われた部材には超音波の検査で内部の状態を確認するという。さらに、閉園中にレールに異常がないか細かな点検も行われる。最初の組み立て時同様の、丁寧な点検によってコースターの安全性が担保されている。

安全を守るため、気の遠くなるような確認作業を重ねて世に送り出されるローラーコースター。すべては乗客が安心して楽しめるように。そんな思いを持つ作り手たちの陰の努力が、乗客の興奮と笑顔を作っているのだ。









『白鯨』の点検作業。年1度のオーバーホールではネジやボルトも点検。

●三精テクノロジーズ株式会社
https://www.sansei-technologies.com

I N T E R V I E W

恐怖と爽快のお化け屋敷。



五味弘文 ◉お化け屋敷プロデューサー



五味さんが代表を務める、お化け屋敷制作・ホラーイベント企画会社「株式会社オフィスバーン」の事務所で飾られていた、実際にお化け屋敷で使われた人形。ある部屋の扉を開けると目が合い、びっくり!

昭和のお化け屋敷は、怖いものを並べて見せる場所だった。
しかしいま、お化け屋敷は“体験型エンターテインメント”へと進化している。
その変化を牽引してきたのが、お化け屋敷プロデューサーの五味弘文さん。
これまでに100を超えるお化け屋敷を手掛け、人々を恐怖の世界に誘ってきた。
どうすれば大人を本気で怖がらせることができるのか。
恐怖をエンターテインメントへと変える、その発想の裏側に迫る。

驚かせることの楽しみ

お化け屋敷の記憶は、小学生の頃に遡ります。お化け屋敷に入った記憶ではなく、家で毎年お化け屋敷を作った思い出です。長野県に住んでいた私は、夏休みになると東京から帰省してくる叔母や同年代のいとこを待ちわび、自作のお化け屋敷で驚かすことを楽しみにしていました。マットレスや段ボールで通路を作り、私はその裏でシーツかなんか被って隠れていて、誰か来たら「わっ」と脅かす。そんな感じのものだったと思います。

人を驚かせることが好きで、近所の友達にも体験させていました。それが、こうして仕事になるとは思ってもいませんでしたが（笑）。

＊　　＊

仕事としてお化け屋敷に携わるようになったのは、30代になってからです。大学卒業後は演劇の世界に身を置きながら、アルバイトでステージのセッティングや受付などイベント運営のお手伝いをしていました。転機となったのが、1991（平成3）年に後楽園ゆうえんち（現在の東京ドームシティ アトラクションズ）が開催した「ルナパーク」。“大人の夜の遊園地”をテーマにした夏季限定イベントです。非常に好評で翌年以降も開催継続が決まり、私も1992年からプロジェクトに参加できることになりました。

構想を練るため園内のいろいろなアトラクションを体験する中で、心をつかまれたのがお化け屋敷でした。井戸から生身の人間が演じるお化けが飛び出てきた瞬間、思わず声が出ました。不意を突かれて驚いたのですが、不思議だったのは2度目。出てくるとわかっているのに、やっぱり怖い。3度目も同じでした。なぜわかっていても怖いのか？　だったらほかの場所からも出てきたらもっと怖いんじゃないか？　そんな好奇心に導かれ、お化け屋敷の世界へと足を踏み入れました。

大人にも魅力的なお化け屋敷を

当時のお化け屋敷は子どものためのアトラクションで、演者であるキャストがお客様を脅かすといった趣向はほとんどありませんでした。お岩さんやろくろ首、番町皿屋敷の井戸など、昔ながらの怖いものを集めて展示するスタイルです。それはそれで面白いけれど、大人が楽しむには少し物足りません。そこで私は、大人が大人を本気で怖がらせるお化け屋敷を作ろうと考えました。ノウハウもない中でヒントにしたのが、経験のあった演劇の手法です。テーマ性のある世界観やストーリーをお化け屋敷にも取り入れてみることにしました。

「ルナパーク」で最初に手掛けたのは『麿赤児のパノラマ怪奇館』。当時、私は舞踏グループ・大駱駝艦（だいらくだかん）とつながりがあり、主宰者である麿赤児（現・麿赤兒）さんがお化け屋敷を演出したら面白いのではないかと考えました。重鎮である麿さんに思い切って相談したところ、「面白そうじゃないか」と快諾してくださいました。全身白塗りのダンサーたちが闇にうごめき、館内にはフリー・ジャズで知られるジョン・ゾーンの音楽が流れる――。大人が本気でゾクゾクする空間ができました。宣伝のポスターは、独特なタッチで知られるイラストレーター丸尾末広さんです。プロフェッショナルな方々の手を借りて完成した初めてのお化け屋敷は、大好評。多くのメディアに取り上げていただき、翌年以降も「ルナパーク」で工夫を凝らしたお化け屋敷にチャレンジしました。



ごみ・ひろふみ●1957（昭和32）年、長野県生まれ。1992年に後楽園ゆうえんち（現在の東京ドームシティ アトラクションズ）でお化け屋敷『麿赤児のパノラマ怪奇館』を手掛け、驚異的な動員数を記録。お化け屋敷にキャストを復活させ、ストーリーとミッションの要素を持ち込むことで大人が楽しめるエンターテインメントに生まれ変わらせた。代表作に、赤ん坊を抱いて歩くお化け屋敷『パノラマ怪奇館～赤ん坊地獄』、本物の廃屋を移築した『東京近郊A市～呪われた家』、幽霊の髪の毛をとかして進む『恐怖の黒髪屋敷』、靴を脱いで体験する『足刈りの家』、死者と指切りをしてくぐる『ゆびきりの家』、京都・太秦映画村の『史上最恐のお化け屋敷 呪われの人形』のリニューアルなどがある。株式会社オフィスバーン代表取締役。



①



②



③



④



⑤

五味さんがプロデュースしたお化け屋敷の宣伝ポスター（すべて東京ドームシティ アトラクションズ）。メインビジュアルやキャッチコピーが恐怖の想像力を刺激する。よく見ると、ビジュアルの中の人物が正面を向いていたり、見る人に視線を合わせていたりしている。

❶**「呪いの人形」**（2004年夏）
人形を抱いて少女の行方を捜すお化け屋敷。
❷**「足刈りの家」**（2010年夏）
靴を脱ぐことで無防備になった足元が、恐怖を一層高める。
❸**「赤ん坊地獄2016」**（2016年夏）
赤ん坊を抱いて進むお化け屋敷「赤ん坊地獄」（1996年）の続編。
❹**「超・怨霊座敷」**（2018年夏）
怨念が宿る女の足首を浄めの縄で縛ってくることで怨念を解いていく。
❺**「暗闇婚礼 壱一族お化け屋敷」**（2025年11月～）
恐怖に“踏み入る”をテーマにした“全感覚没入ホラー体験”。

©株式会社東京ドーム

驚かされることの清々しさ

お化け屋敷は、身体を使うエンターテインメントだと考えています。不気味な通路を進んだり、ドアを開けたりする行為そのものが恐怖につながるからです。乗り物に乗って進むライド型や、映像を鑑賞するシアター型などもありますが、私はもっぱら歩いて進むウォークスルー型です。

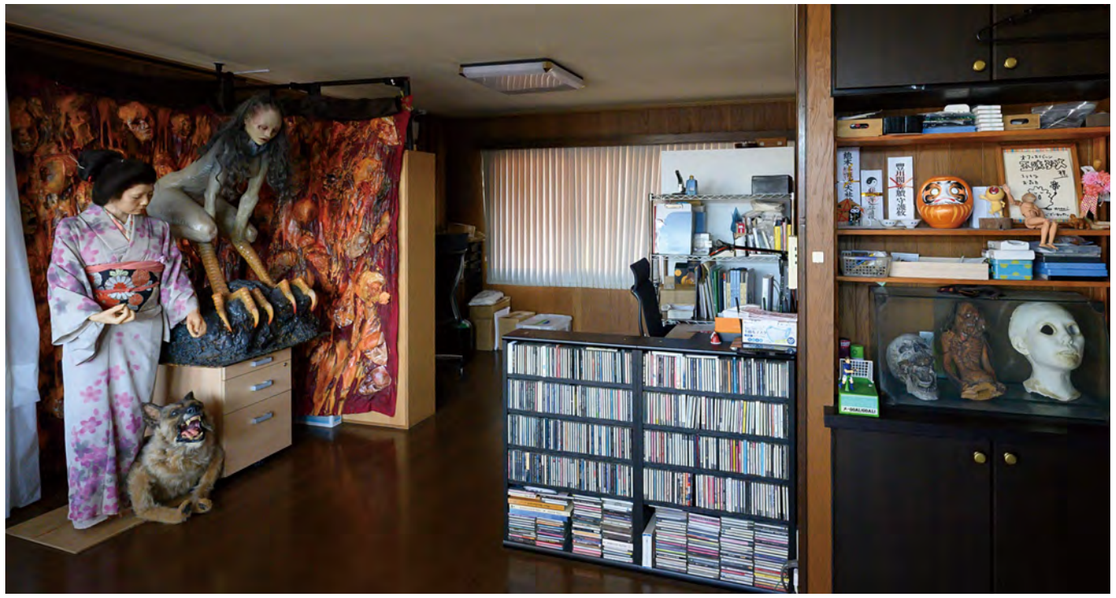
これまで作ったお化け屋敷は、三十数年間で優に100を超えます。その間、



五味さんがが初めて手掛けたお化け屋敷「麿赤児のパノラマ怪奇館」（1992年夏／後楽園ゆうえんち「ルナパーク」）のポスター。宣伝美術は漫画家・イラストレーターの丸尾末広。



五味さんが東映京都撮影所の美術スタッフとタッグを組んだ太秦映画村の『史上最恐のお化け屋敷 呪われの人形』（2026年6月28日まで）での一室。土足のまま畳の間に上がることへの抵抗感が恐怖心をあおる。



株式会社オフィスバーンの事務所には、お化け屋敷やイベント会場で実際に使用した、五味さんお気に入りの制作物が並んでいる。人の顔が連なるおどろおどろしい幕や、ショーケースにはマスク、頭蓋骨などの造形物もある。

世の中はテクノロジーの進化とともに大きく変わりましたが、私の仕掛けはほとんど変わっていません。シリンダーやモーターを原理にしたメカに、コンピュータ制御された映像や音楽を組み合わせることで、多様なお化け屋敷を生み出してきました。

常に意識しているのは、どうしたらお客様の想像を超える仕掛けができるか。お客様自身も「次は何が起こるのか」「お化けはどこから現れるのか」と想像力を膨らませているので、こちらも意表を突く仕掛けを考えます。その不意打ちに、人は驚きや恐怖に大きく心を動かされるのだと思います。

物語に没入して参加する

お化け屋敷で怖さを一番感じるのは視覚で、次は聴覚です。触覚も刺激したいけれど、お客様に触れることはできません。そこで、お化け屋敷『足刈りの家』では、靴を脱いで入ってもらう演出を考えました。「夫の逆鱗に触れた妻がアキレス腱を鎌で切られ、家から出られなくなって……」という背景となる物語を設定し、その家の畳や布団の上、風呂場のタイルなどを歩きます。裸足という無防備さが不安感や恐怖心をあおる仕掛けです。

お客様自身が物語の主人公になって参加するお化け屋敷もあります。その一つが、赤ん坊を抱いて進む『赤ん坊地獄』。霊が次々に襲い掛かってきても、皆さん決して赤ん坊を放り出すことなく、しっかりと胸に抱いて母親まで届けてくれます。もちろん人形ですが、ずっしりとリアルな重みがあり「この命を守らなくては」という思いを駆り立てられるようです。



『赤ん坊地獄』で使用した赤ん坊の人形を抱く五味さん。リアルな大きさや重量感がポイント。



ホラー水族館『海の妖女セイレーン～生きている恐怖～』（2020年／サンシャイン水族館）で使用されたギリシア神話に登場する「海の妖女セイレーン」のミイラ。顔や胴体は人間で、手足は鳥という怪物だ。

また、地方でお化け屋敷を作る場合は、その地に残る風俗や慣習、歴史をモチーフによく取り入れます。例えば、秋田では秋田美人にちなんで『顔はぎの家』、文楽の地・大阪では心中の物語『ゆびきりの家』。私自身、地方の歴史や文化に興味がありますし、地元の方たちに「自分たちのお化け屋敷」と親しみを感じてもらいたいからです。

タイトルに「足刈り」や「首筋」といった体の部位を入れることもよくあって、これは自身の身体が脅かされるという恐怖心にもつながるためです。

夏に楽しみたいアトラクション

お化け屋敷の怖さは、キャストの存在が圧倒的に大きいでしょう。お客様にとっては、目が合った瞬間、ロックオンされたという怖さですね。「来ないで！ 来ないで！」とか「どうせ来るんでしょう？ 来るよね？ いつ来るの！」と自分自身の中でどんどん増幅されていく恐怖心。それはどんな仕掛けよりも怖いと思います。



オフィスバーンの事務所に飾られている造形物。左は半人半鳥の「海の妖女セイレーン」。電気仕掛けで、客が前を通ると振り向く。中は「浅草花やしき」の『お化け屋敷～桜の怨霊～』で使用された桜の古木の霊「桜の怨霊」。右は、動画配信サービスの参加型イベントで使用した犬。とてもリアルで、いまにも動き出しそう。

キャストには「お客様が近づいて来たら、伏せた目を大きく見開いて」とか「目力を強く」といった演技指導はします。でも、動きや目線はお客様ごとに違うので、タイミングなどはキャストにお任せです。彼らは舞台俳優やダンサー、声優など人を楽しませることを仕事にしている人がほとんど。生身の人間ならではの臨機応変さと迫真のお芝居で、お客様一人ひとりに合わせた恐怖を作り出してくれるわけです。

こちらが演出できるのは屋敷内だけですが、お化け屋敷の面白さは外に出た瞬間までと私は考えています。暗くて怖い閉鎖的な空間から、ドアを1枚開けると明るく開放的な世界が広がっています。そこには友達や家族が待っているかもしれません。日常という安全な世界に「生還した」という圧倒的な爽快感、安堵感は、お化け屋敷ならではの醍醐味ではないでしょうか。

＊　　＊

お化け屋敷から出て来た人は、決まって「怖かった」と言いながら笑顔になっています。恐怖と楽しさ。相反する感情が同時に存在する、それがお化け屋敷という不思議なエンターテインメントです。フィクションという大前提が、安心して身を委ね、恐怖への期待感を高められるわけですね。ちなみに私は本物のお化けは苦手だし、心霊スポットも怖いので絶対に行きません（笑）。

意識が解放され大声を上げやすい夏は、一年の中で最もお客様が多い時期。言い換えれば、お化け屋敷をより楽しめる季節です。「お化け屋敷は子どものもの」「怖いのは苦手」と思っている大人の方は、ぜひ体験してみてほしいですね。“怖い”の向こうに、爽快感が待っていますよ。



五味弘文さんプロデュースの最新のお化け屋敷！

「鬼灯（ほおづき）の送り火」

2026年7月4日（土）～9月27日（日）の土日祝、2026年8月10日（月）～14日（金）の毎日

静岡・法多山尊永寺特設会場

https://www.fukuroi-obake.com



東映京都撮影所の美術チームが装飾を手掛けるお化け屋敷。映画村で独特の存在感を放っている。

「史上最恐のお化け屋敷」へ。

◉太秦映画村

「大人も思わず悲鳴を上げる」と評判の京都・太秦映画村のお化け屋敷。
その恐怖を生み出しているのは、映画づくりのプロたちだ。
リニューアルした映画村で、伝統的な“和の恐怖”を体験。
肝を冷やした後は、提灯の柔らかな明かりに誘われて江戸の町へ。
古くから“夏の風物詩”として親しまれてきたお化け屋敷。
その魅力の秘密を「史上最恐のお化け屋敷」で探る。



2022年9月10日から2026年6月28日まで太秦映画村「史上最恐のお化け屋敷」で開設されていた『呪われの人形』のポスター。

参加型お化け屋敷を体験

東映京都撮影所にある時代劇のテーマパーク、太秦（うずまさ）映画村。その一画に、板塀と格子窓の武家屋敷風の古びた建物がひっそりと建っている。入口には「史上最恐のお化け屋敷」の看板。建物の両側で風に揺れる枝垂れ柳が、不穏な空気を際立たせている。約30年前にスタートした映画村のお化け屋敷は、いまも修学旅行生が駆け足で向かう人気スポット。一方で「大人も本気で怖い」と評判を呼んでいる。

訪れた6月は、お化け屋敷プロデューサー五味弘文さんとのコラボレーション『史上最恐のお化け屋敷 呪われの人形』が開催中だった。列の最後尾は浴衣姿の若い女性2人組。その後ろに並ぶと、出口から外国人観光客の男女が悲鳴を上げながら飛び出して来た。すぐに笑顔に変わった様子から、“和の恐怖”をしっかり楽しんだようだ。

『呪われの人形』は、客自身がストーリーの登場人物になる参加型のお化け屋敷。呪われた市松人形の災いを鎮めるため、屋敷内に置かれた人形の目を布で覆う。それが与えられる最終ミッションである、という説明を受け、いよいよ屋敷へと足を踏み入れる。

中に1歩入ると、想像以上の暗さに一気に緊張が高まる。ひんやりと感じるのは冷房のせいだけではないだろう。無造作に転がる人形や不気味な小道具の間を進み「この先に絶対に何かある」と身構えた瞬間、背後に人が現れた。やはり生身の人間ほど怖いものはない。背後も気にしながら進むと、今度は足元の床が突然動き出した。血痕が飛び散る畳の部屋を恐る恐る歩き、市松人形がずらりと並ぶ不気味な棚の前を通り……。



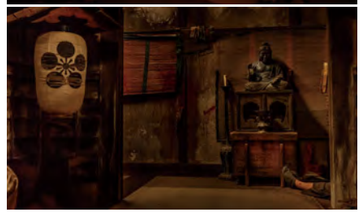
中は想像以上に暗く、途端に恐怖心に襲われる。

最後の最後まで気が抜けない仕掛けが続く。所要時間は10〜15分ほど。不覚にもミッションは成功できなかったが、屋敷を出た瞬間、思わず笑みがこぼれ、大きく深呼吸。恐怖から解放された清々しさと安堵感に包まれた。



中に入ってしばらく進むと、奥に人の足らしきものが見える。ここを歩いていくと……。





通路の先にいくつかの部屋がある。朽ちかけた壁や柱が薄気味悪く、入るのがためらわれる。



最初のミッションが、牢の中にいる白い着物の人形の目隠し布を外すこと。何かが起こりそうでなかなか手が出ない。



別の部屋では、横たわる人形や小物に気を取られていたら床が突然動き出し、壁がこちら側に倒れてくる大掛かりな仕掛けが！

撮影所のプロが本気で製作

「普段は映画やドラマを手掛けている撮影所の美術スタッフが、お化け屋敷の装飾を担当しています。暗くて細部までは見えませんが、漂う空気に“本物”を感じていただけたのではないでしょうか」と、太秦映画村営業部の西村実菜世さんが迎えてくれた。

閉館後に中を見せてもらうと、その言葉の意味がよくわかった。年季を感じさせる壁や柱、飛び散る血しぶき、木に打ち付けられた藁人形……。暗闇では気付かなかった職人技が細部にまで息づいている。むしろ明るいからこそ、その生々しさに背筋が寒くなる。

さらに「中でお客様を脅かすのは、映画やドラマに出演している役者たちです。本気の芝居と、本気の美術。その両方がそろっているのが映画村のお化け屋敷なんです」と西村さん。子どもは目と耳を覆いながら進み、中高生は悲鳴を上げ、大人は慎重に足を運ぶ。



人形が置かれた棚。暗闇にたくさんの白い顔が浮かび上がり怖い。その先で横たわる1体の市松人形の目に、先ほど白い着物の人形から外した目隠し布をかければミッション完了だ。

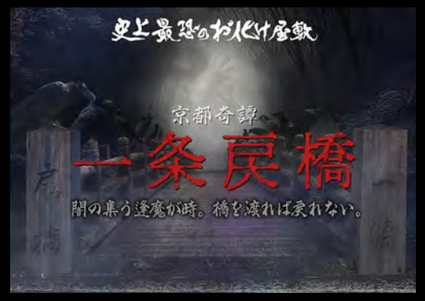


明るくなった屋敷内の壁に撮影用の照明を当てると、襖や壁には生々しい血糊が……。

2026年8月11日、リニューアルオープン！

史上最恐のお化け屋敷

京都奇譚　一条戻橋



闇の集う逢魔が時。橋を渡れば戻れない。

闇が深まる逢魔が時、橋の先に待つのは異界の恐怖――。
京都に伝わる怪異伝説を舞台にした新お化け屋敷が誕生。
恐怖は3段階から選択可能。
ホラーが苦手な方から本格的な恐怖を求める方まで、
それぞれの“闇”があなたを待ち受けます。

恐怖は3段階から選択可能！

1 「甘恐」（初級）
ホラー初心者やファミリー向けコース

2 「中恐」（中級）
史上最恐の世界観を味わえる標準コース

3 「大恐」（上級）
史上最恐コース


ミッション終了後も外に出るまで油断は禁物だ。

仕掛ける側が本気だからこそ、挑む側も自然と本気になってしまう。

演者の一人に怖がらせるコツを尋ねると「まずは気配を消すこと。そして一番大事なのはタイミングです」と即答。さらに「自分なりの演技プランを持っている演者もいます。例えば『呪われの人形』では、ミッションを達成して安心しているお客様には、最後に思い切り驚いていただく。一方、失敗して落ち込んでいる方には少し控えめにといった具合です」。

完全に決まった演技ではなく、お客一人ひとりの心理に合わせて芝居を変える。まるでこちらが映画やドラマの主人公になったかのような没入感は、まさにプロの役者がいる映画村ならでは。演者ごとにバリエーションもあるそうで、訪れるたびに新鮮な驚きに出会えるかもしれない。

夜も楽しめる太秦映画村

お化け屋敷を出ると、そこには江戸時代の町並みが広がっている。飲食店や土産物店が軒を連ね、浴衣姿の人や刀を持って走り回る子どももいて、心が和む。甘味処「うず茶屋」で宇治金時のかき氷を一口頬張れば、先ほどまでの張りつめていた気持ちや興奮が、ゆっくりほどけていくようだ。

夕方6時を過ぎると、映画村の表情は一変する。軒先に提灯が灯り、三味線や琴の音色が流れる幻想的な夜の町へ。昼間の賑わいとは違い、大人がゆったりと食事やお酒、散策を楽しむ時間が始まる。

映画村は今年3月、「大人の没入体験パーク」としてリニューアル。20～30代の女性客が大きく増えたという。夜限定で『丁半博打』や『大人しか入れない拷問部屋』（いずれもR-18）なども開催され、江戸の裏社会まで体験できるのも話題だ。


日が暮れ始めると、映画村は一層趣ある雰囲気に。江戸時代にタイムスリップしたような散策が楽しい。


映画村にある茶屋で一息。「うず茶屋特製 宇治金時かき氷」1,200円。


参加型イベント「丁半博打」。江戸時代の博打場を体験してみてはいかが？

＊　　＊

『呪われの人形』は6月で終了し、8月11日からは京都をテーマにした新たなお化け屋敷『京都奇譚　一条戻橋』が始まる。この夏、映画づくりのプロが本気で作り上げた新しい恐怖の舞台を、主人公になって体感してみてはいかがだろう。

● **UZUMASA KYOTO VILLAGE　太秦映画村**
京都市右京区太秦東蜂岡町10
☎0570-064-349
定休日 火曜（祝日、3月、4月、11月は火曜も営業）
https://eigamura.com/

Nittoku Eye

NIMS（物質・材料研究機構）一般公開2026。

NIMS（National Institute for Materials Science）は国内唯一の材料科学に特化した国立研究開発法人です。
「材料で、世界を変える」をスローガンに、革新的な材料創製により社会課題の解決を目指しています。
「限界突破」をテーマに開催された一般公開の一部をレポートします。

五感のフロンティアを拓く「次世代臭気センサー」

NIMSが開発した次世代臭気センサー（MSS：膜型表面応力センサー）を用い、農研機構（NARO）との共同研究によって、酪農現場への社会実装が進められています。

- **ミルクの鮮度判定**：搾りたてのミルクの匂いをモニターし、腐敗などの品質変化を早期に判別します。
- **乳牛の健康管理と病気検知**：ミルクの匂いをセンサリングし、乳牛の体調や特定の動物の病気の兆候を判別します。

酪農分野で管理の自動化・客観化する技術が求められている背景には、深刻な社会課題があります。

- **人手不足と自動化**：酪農現場ではなり手が減り集約化が進んでいます。少人数で大量の牛を管理しなければならないため、「自動搾乳機」などと組み合わせた無人の自動監視システムが必要とされています。
- **ベテランの技をデジタル化**：熟練の酪農家は見た目や匂いで牛の不調に気づきますが、その経験に基づいた主観的な判断を、誰にでも扱える「客観的な数値」に置き換えることが目標です。

この研究における最大の難しさは、「人間の鼻でも判別が厳しいほど微細な成分」を捉えなければならない点にあります。わずかな異常を高い感度で識別する技術が確立すれば、呼気からのガン検知といった医療診断や、食品の品質管理、環境モニタリングなど、生活のあらゆる場面での応用が期待されます。


▲臭気（気体）を可視化できるシュリーレン撮影のデモ。

量子コンピュータの実現に向けた材料開発

【グラフェンによるシリコンの代替検討】

現在の量子ビット材料はシリコンが主流ですが、歩留まりの悪さが実用上の課題となっています。新たな選択肢として、原子1層の厚みを持つカーボン材料「グラフェン」の研究を進めています。

グラフェン中の電子1個の状態を制御して量子ビットとして利用するこの技術は、周りの不純物に邪魔されず電子状態を長く維持できるという利点があります。最大の課題は、原子が1つ抜けるだけで特性が損なわれるため、シリコン並みの「無欠陥な原子配列」を維持したままデバイス化する高度な製造技術の確立にあります。


▲この先端に量子ビットチップを付けて実験を行う。

【熱発生の抑制とエラー低減を可能にするデバイス開発】

量子コンピュータの大規模化を阻む要因は、コンポーネントの巨大さと動作時の発熱、そしてエラーの多さです。低発熱かつ高速なスイッチング素子などのコンポーネントを自律的に開発・評価しています。これにより、システム全体のコンパクト化を図ると同時に、熱に起因する量子ビットのエラーを材料レベルから抑制することを目指しています。

トンネル磁気抵抗（TMR）素子の開発で世界最高記録を更新

TMR素子は、磁場によって電気抵抗が変化する現象を利用し、ハードディスク（HDD）の読み取りヘッドや次世代メモリ「MRAM」の情報記録を担う中核技術です。この性能指標である「TMR比」が高いほど、デバイスの高速化、大容量化、低消費電力化が可能になります。しかし、室温TMR比は15年間にわたり更新が途絶え、性能向上は限界に近いと考えられてきました。


▲総合研究棟（NanoGREEN/WPI-MANA棟）。

介川裕章らはこの停滞を打破するため、AI駆動型開発を導入しました。材料の組み合わせや成膜条件は10の30乗通り以上に及び、人間による試行錯誤では数十年を要しますが、AIによる探索とロボットによる自動成膜装置（スマートラボ）を組み合わせることで、実験サイクルを従来の100倍以上に加速させました。この手法により、磁性層と絶縁層の間にわずか0.6nmの極薄マグネシウム層を挿入して構造を安定させるなど、原子レベルの精密な界面制御を実現し、世界記録となる631％のTMR比を達成しました。

この技術は、データセンターの電力を劇的に削減する超大容量MRAMのほか、スマホカメラの高速フォーカス、さらには放射線に強くデータが消えない特性を生かした宇宙用データセンターなどへの実装が期待されています。今後の課題は、高価な「単結晶」から、より安価で量産に適した「多結晶」材料への置き換えと、産業界で普及している「スパッタリング法」での再現です。究極の目標はTMR比10,000％です。


▲磁性多層膜積層用全自動クラスター成膜装置。

今回の取材を通じて、「材料」という最も基礎となる領域におけるイノベーションが社会に与えるインパクトの大きさを実感することができました。今後の研究成果にも注目です。

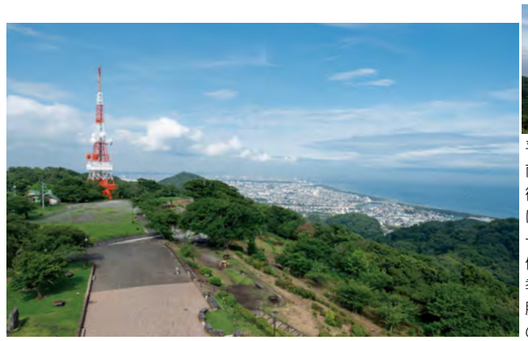
● **国立研究開発法人物質・材料研究機構**
千現地区（本部）：茨城県つくば市千現1-2-1
https://www.nims.go.jp

株式会社牛川塗装工業



**きれいに下地処理をして美しく仕上げて
お客様に喜んでいただくのが一番うれしい。
私たちは、塗って終わりではなく、
そのプロセスも評価されます。妥協せず、
次につながる仕事を続けていきたいですね。**

代表取締役　**牛川陽一**





平塚市と大磯町にまたがる「湘南平」の展望台から東の平塚市街方面を望む（左）。南の眼下には大磯町の市街が広がる（上）。一帯は「高麗山公園」として整備され、桜の木も多く、花見の季節は賑わう。「かながわの景勝50選」「平塚八景」など多くの選定を受けている。

私が担当しています。

塗料製造部門で働いていましたが「新しいことに挑戦したい」と自ら希望して営業職へ異動しました。塗料の粘度や希釈の加減など、実際に製造していたからこそわかるリアルな感覚でお客様にアドバイスできるのが私の強みです。担当は地元・平塚や横浜エリアが中心です。営業になって6年、いろいろな人との関わりの中で学べることも多くやりがいを感じています。



神奈川営業所
清水 滉一郎

神奈川県中南部、湘南エリアに位置し、南は相模湾に面する都市・平塚市。都心へもアクセス可能なベッドタウンでありながら、海と丹沢方面の山に近い自然豊かな環境が特徴です。日本三大七夕祭りの1つである「湘南ひらつか七夕まつり」の開催地として知られ、毎年夏には多くの観光客が訪れます。

＊　　＊

その平塚市にある株式会社牛川塗装工業をお訪ねし、代表取締役の牛川陽一さんにお話をうかがいました。

■創業はいつでしょうか？

●1955（昭和30）年くらいに、私の父親の兄が平塚市で牛川塗装店として創業しました。その後、父親が引き継ぎました。

■ご入社はいつでしょうか。

●1991（平成3）年に高校を卒業してすぐです。訓練校に通いながら仕事をしていました。その年に有限会社牛川塗装工業として設立、2009年に株式会社になったときに、私が代表取締役に就任しました。

■当初の業務内容をお聞かせください。

●戸建て住宅の塗り替えがメインでした。木造が多かったので、お客様は工務店が中心で、壁や階段をよく塗っていたようです。私の代で塗り床、屋根、防水などに分野を広げました。

■そのきっかけをお聞かせください。

●契機はニットクさんです。私が入社したころはお付き合いはほとんどなく、工場の床に塗り床材「ユータックA」を使ったのが初めてだと記憶しています。その後、スーパーの入口の床を同じ薄膜の「ユータックA」で施工したのですが、自転車のスタンドで数カ月で塗膜が割れ、塗り直すことになり、当時の平塚出張所の山本さんに相談したところ、厚膜タイプ「ユータックE-30ローラー用」をご提案いただきました。

業容拡大のきっかけはニットクさん

●ただ、夜間工事で塗り床施工の知識も経験も少なかったので不安でした。そんな中、夜11時ごろに山本さんがスーツ姿のままタクシーで乗りつけて、材料の撹拌から塗装までお手本を見せてくれたんです。おかげさまで無事に現場を収められ、山本ファン、ニットクファンになりました（笑）。それから塗り床材はもちろん、屋根材、外壁用塗料、防水材でお世話になっています。

有限会社にしたときに牛川社長が考えたというマーク。「『牛川』の頭文字の『U』を下げ缶に見立てて中に刷毛を入れました」。

■これまでで意欲的に取り組んだことをお聞かせください。

●22、23歳のとき、職人としての知識・技術は身につけたと自信を持っていましたが、友人が立ち上げたリフォーム会社からの見積もり依頼に対応できませんでした。これからの会社経営に不安を覚え、“絶対成功する経営の極意”のような本を買って読んだりして、必死に勉強しました。現場は後輩に任せ、積極的に営業に回るようにして、お客様も1件2件と増え、職人を増やしていくという循環ができました。

■営業に専念したことによる変化をお聞かせください。

●ハウスメーカーさんとお付き合いをするようになり、足場からシーリング、塗装まで一貫して工事を請けられるようになったことですね。途絶えることなく仕事をいただいています。さらに、地場ゼネコンさんの仕事で学校や団地、商業施設も手がけるようになりました。



本社から車で10分ほどの資材置き場。ここで職人が集まって朝礼を行う。塗料缶や足場資材が整理整頓されている。

社員のいい部分を褒め、伸ばす

■経営方針をお聞かせください。

●従業員を怒らないように心がけています。悪いところを注意するのではなく、いいところを褒めて感謝することですね。得意な部分を伸ばすことを忘れないようにしています。

■塗装業界に求められているのはどのようなことだとお考えでしょうか。

●私は神奈川県の技能検定委員を補佐員時代を含めて20年ほど務めていますが、その間、たくさんの塗装業者と出会いました。また、技術や工事実績などで信頼関係も深まりました。これからは横のつながりがとても大切になると思います。人材不足の危機感はありますが、同業者同士で協力し合い、解決したこともあります。職人もいい仕事をして表彰されると評判になり、次の仕事につながります。

■実際に業界で評価された事例をお聞かせください。

●ハウスメーカーで一定の金額以上の工事で必ず行われる検査で、まず取れない100点満点を連続で達成し、かなり評価されました。全国的に当社の名が知られ、他社からも声をかけてもらいました。これからも高いレベルを維持するために、妥協せずに仕事を続けたいですね。

■座右の銘をお聞かせください。

●強豪校だった中学の野球部の顧問が練習のときにいつも使っていた「臨機応変」「切磋琢磨」という言葉です。言われたことを淡々とこなすのではなく、自分で考えて行動するということです。工事でも、金額、工期、品質などのニーズは現場で変わります。柔軟で臨機応変な対応が大事だと思います。



シックで落ち着いた内装の本社事務所。「色やレイアウトは妻のこだわりです」（牛川社長）。

■趣味をお聞かせください。

●旅行と釣りです。妻が好きなので、最近は国内外の世界遺産を一緒に巡っています。釣りは1カ月に1度、伊豆・下田から5時間から7時間かけて、神津島や銭洲（ぜにす）、御蔵島まで仲間と船を走らせ、カンパチやシマアジを釣ります。一昨年は27kgのキハダマグロを1本あげましたよ。自分でさばいて食べるのが大きな楽しみです。

■本日はどうもありがとうございました。

［2026年6月29日、平塚市にて］



本社社屋外観。



第16代仁徳天皇68年（380年）に起こった大地震に際し、民の平穏と地鎮を願い、第15代応神天皇を祭神として創建された「平塚八幡宮」。夏、一の鳥居が七夕飾りで彩られていた。



宮城・仙台、愛知・安城とともに日本三大七夕祭りの1つとされる「湘南ひらつか七夕まつり」。商店街を中心に豪華絢爛な飾りが並び、毎年多くの観光客が訪れる。



PROFILE

■**株式会社牛川塗装工業**
（関東・甲信越
ニットク・アメニティシステム会会長）

●**設立**／1977（昭和52）年2月19日
●**資本金**／500万円
●**代表者**／代表取締役 牛川陽一
●**所在地**／〒254-0075
神奈川県平塚市中原2-2-13-1-2F
電話（0463）20-9972
FAX（0463）20-9973
●**事業内容**／建築塗装全般、防水工事、塗り床工事、機械塗装、シーリング目地打ち換え、鉄骨解体、足場工事の請負施工、公共事業
●**従業員数**／19名

株式会社ナカバリコート



**ゼロどころかマイナスからのスタート。
いろいろな方と出会い、技術と知識を蓄積し、
応援していただきながら今日まで続けてきました。
これからは私が頼りにされる存在になり、
人を大切に育てていきたいですね。**

代表取締役　**岡本裕二**



美しい海岸線と雄大な太平洋の景観を一望できる「南阿波サンライン」。その第1展望台から西側を望む。釣りの名所「牟岐大島」などの島々と、遠くには室戸岬が見える。東には高さ250mの断崖絶壁「千羽海崖」も眺められる。

私が担当しています。

入社後は広島や山陰で数年間の営業経験を積んできました。昨年の4月から徳島・香川・岡山エリアの担当になりまだ1年半です。広大なエリアを車で走るタフな日々ですが、実は信心深く、年末年始の参拝は欠かせない習慣です。今回立ち寄った日和佐八幡神社でもおみくじを引きました。なんと『大吉』！　気分は最高です。縁起を大切に、何事にも前向きに取り組んでいます。



中四国営業所
山本哲也

2006（平成18）年に日和佐町と由岐町が合併してできた、徳島県南東部に位置する美波町。太平洋に面し、黒潮の良好な漁場を有しています。アカウミガメの産卵地「大浜海岸」を含む室戸阿南海岸国定公園があり、海、山、川の自然が凝縮した町です。

＊　＊

その美波町にある株式会社ナカバリコートをお訪ねし、代表取締役の岡本裕二さんにお話をうかがいました。

■創業はいつでしょうか？

●1993年の8月です。隣の阿南市で防水職人の親方の下、20歳から10年間修行した後、地元の美波町で創業しました。2000年に有限会社として設立、2006年に株式会社になりました。

■社名の由来をお聞かせください。

●この地区では名前を屋号で呼ぶのですが、岡本家の屋号が「ナカバリ」で、昔からなじんでいたその屋号に塗装の「コート」をつけて社名にしました。

■創業時のご苦労をお聞かせください。

●30歳で独立して県南地区を中心に営業して回ったのですが、意外と仕事がないんです（笑）。立ち行かなくなり、徳島市に営業に行ったときにいろいろな組合があることを知り、加入してさまざまな方とお付き合いしながら、防水の勉強をし直していきました。一所懸命でした。徳島まで車で2時間かかりましたが、とにかく走り回りました。

■経営が安定するようになった契機をお聞かせください。

●38歳のとき、下請けをさせていただいていた徳島の老舗の防水工事店が、その約5年後にもう1軒が倒産し、大きな専門業者がない状態になり、ゼネコンさんとお付き合いを始めたことですね。ゼネコンさんも困っていたと思います。取引して5年ほどして人手が足りない状態になりました。50歳近くでやっと軌道に乗りました（笑）。

失敗は失敗、社員を怒らず、とがめない

■経営方針をお聞かせください。

●社員を怒らないことです。従業員を大切にするのが一番と考えています。やめられたら困るという理由もありますが（笑）、入社したら定年まで続けてほしいという思いがあります。宝石のように育てる。朝、怒って気分が沈んだまま現場に行ってほしくないですからね。僕らの仕事は危険と隣り合わせですから、体を大事にしてほしいので、健康診断のほかに2年に1回の人間ドックも会社で負担しています。また、県外からの職人が寝泊まりできるように、2階を改造して宿舎にするなど、働きやすい環境づくりを心がけています。



本社事務所内部。30年以上経っていた建物を修繕。木の風味が心地よい。

■ニットクとの付き合いはいつからでしょうか。

●2005年ごろでしょうか。最初は「プルーフロンバリュー」、「プルーフロンC-100DX」などでお世話になりました。そのころから、試行錯誤しながら材料の組み合わせや工法を独自に考えました。より確実な防水効果を得られ、施主さんからも徐々に信頼されるようになりました。



四国八十八ヶ所第23番札所「薬王寺」。815（弘仁6）年ごろ、弘法大師空海が薬師如来像を刻み、安置したのが始まりと伝わる。





アカウミガメの産卵地として知られる砂浜・大浜海岸にある「日和佐うみがめ博物館カレッタ」。世界でも珍しいウミガメ専門の博物館で、1950（昭和25）年生まれの世界最高齢のアカウミガメ・浜太郎など、多くのウミガメに出会える。

お客様の質問や相談にすぐに応えられるように

■現在も防水工事が中心でしょうか。

●創業当初からメインは防水工事ですが、最近は大規模マンションの改修も請け負い、床から壁、屋上防水まで全部手がけています。また、徳島県は橋が多く、橋梁の修繕もしています。相談を受けるたびに業務内容が広がり、“何でも屋さん”になっています（笑）。いまはドローンを使って診断もしています。

■ユーザーのニーズはどう変化しているとお感じでしょうか。

●質問にすぐに答えることが求められていると思います。いまはスマホでなんでも調べられる時代です。職人も技術だけでなくソフトの部分、知識が必要です。相談されたときに的確にアドバイスできたら必ず信用してもらえます。

■塗装業界に求められているのはどのようなことだとお考えでしょうか。

●僕がこの業界に入ったときは試行錯誤しましたが、いまの職人はあてがわれた材料を決まった工法で施工します。難しい技術が必要な工法は避けられ、簡単な材料が求められていくと思います。また、これからは改修物件が増えます。先日もニットクさんに床工事の下地処理講習を開いていただいたのですが、既存のものをきれいに撤去する方法など、改修の講習会などをどんどん開催してほしいと思います。





職人が寝泊まりできる本社の2階。部屋の彩光が快適で、共同キッチンもある。

■座右の銘をお聞かせください。

●好きな言葉は「一期一会」です。僕も毎年10月の第2日曜日に「吹筒花火」の奉納が行われる「赤松神社」。江戸時代の1821（文政4）年以前から伝承されているという。

組合に入っていろいろな人とつながり、応援していただいたから現在があると思います。出会いは大切にしていきたいですね。

■趣味をお聞かせください。

●地元の赤松神社で手づくりの伝統花火「吹筒花火」を奉納する秋祭りがあるのですが、その花火を宣伝するために全国を歩き回っています。20歳の頃、衰退しつつあったので、地域の同年代の人に声をかけて復活させ、工場も作りました。いまでは花火も有名になり、毎年10月の第2日曜日に開催されます。伝統を守ったと自負しています。

■本日はどうもありがとうございました。

［2026年6月10日、美波町にて］



本社社屋。「最初は自宅で一人で創業しました。現在の場所は、ナカバリコートとは別に、僕と先輩2人と3人で会社を作ったときに借りた物件です。その会社が倒産したときにナカバリコートを有限会社にし、空いたこの場所に本社を移しました」（岡本社長）。

PROFILE

■株式会社ナカバリコート
（四国ニットク・アメニティシステム会会員）

- **創業**／1993（平成5）年8月
- **資本金**／2,500万円
- **代表者**／代表取締役　岡本裕二
- **所在地**／〒779-2305
  徳島県海部郡美波町奥河内字奥潟72
  電話（0884）74-7690
  FAX（0884）77-1258
- **事業内容**／防水工事
- **従業員数**／20名

●お知らせ

第120期「定時株主総会」を開催

6月23日、東京都豊島区のホテルベルクラシック東京にて、第120期定時株主総会を開催しました。

事業報告に続いて質疑応答では、中東情勢が原材料調達等に与える影響をはじめ、塗料事業の成長戦略、EV市場の拡大に伴う事業機会、中国EVメーカーとの取り引き状況、自己株式の活用方針や株主還元の考え方など、事業戦略から資本政策まで幅広いテーマについて質問が寄せられました。株主の皆様が足元の業績だけでなく、当社の将来性や企業価値の向上にも高い関心を寄せていることがうかがえました。

その後、上程した議案は、いずれも原案どおり承認されました。

2004年に社外監査役、2015年からは社外取締役として長年当社の経営を支えてきた奈良氏が退任し、新たに社外取締役として髙取氏が選任されました。

髙取氏は、国際仲裁・国際紛争、サイバーセキュリティ、労務・内部通報などの法務・コンプライアンス分野に幅広い知見を有しています。事業のグローバル化やデジタル化が進み、企業を取り巻くリスクが複雑化する中、その専門的な知見を経営に生かし、ガバナンスのさらなる強化を図ってまいります。

株主総会は、株主の皆様に当社の取り組みをご理解いただくとともに、ご意見やご質問を直接いただく貴重な機会です。今回いただいたご意見やご質問を今後の経営に生かし、持続的な成長と企業価値の向上に取り組んでまいります。


▲総会会場


▲議長として、議事を進行する遠田社長

●お知らせ

2026年3月期「決算説明会」を開催

6月5日、機関投資家・アナリスト向けの決算説明会を開催しました。

2026年3月期は、塗料関連事業における大規模改修工事案件の反動減などにより、売上高および営業利益は前年を下回りました。一方で、北米を中心とした海外事業が堅調に推移したことなどから、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は増益となりました。

今回の決算について、遠田社長が中期経営計画初年度を「おおむね想定どおりのスタート」と振り返りました。原材料調達改革や高付加価値製品の拡販など、中期経営計画で掲げた施策は着実に進展しており、塗料関連事業では営業体制の強化、自動車製品関連事業では新工法の導入や生産性向上など、将来の成長につながる取り組みを進めていることを説明しました。

質疑応答では、中期経営計画の進捗や原材料価格・中東情勢の影響、インド市場の成長性などについて質問が寄せられました。

2027年3月期は増収増益を見込んでいます。中期経営計画の達成に向け、引き続き各施策を着実に進めてまいります。

●2027年3月期　業績予想(連結)

	2026／3期実績	2027／3期予想	前期比
売上高	618.9億円	664.0億円	＋45.1億円
営業利益	40.0億円	40.5億円	＋0.5億円
経常利益	68.3億円	73.5億円	＋5.2億円




▲遠田社長


▲力武常務執行役員

◀決算説明会の
書き起こし全文はこちら
今回ご紹介した内容のほか、
質疑応答の詳細も掲載されています。
Yahoo!ファイナンスで公開していますので、
スマートフォンでQRコードを読み取ってご覧ください。

●お知らせ

『知られざるガリバー』(テレビ東京系列)にて、当社が紹介されました。

テレビ東京系列にて、3月14日に放送された『知られざるガリバー～エクセレントカンパニーファイル～』にて、当社が紹介されました。この番組は「日本の優れた技術や独自製品を持つ企業にスポットを当て、その歩みやものづくりの現場に迫る企業ドキュメンタリー番組」です。

自動車用防音材事業を中心に、社長インタビューのほか、設計・開発から生産現場までの当社の取り組みが紹介されました。また、超撥水性塗料など、当社の塗料製品や技術についても取り上げられました。


▲遠田社長インタビュー


▲防音材製造(愛知工場)


▲事務所(本社)

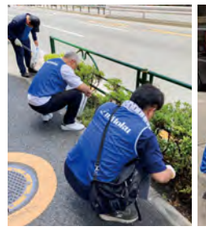
●お知らせ

「海ごみゼロウィーク2026」に参加

昨年度に続いて、今年度も生物多様性に関する取り組みの一環として、「海ごみゼロウィーク」への活動に参加しました。

6月6日、本社および開発センターの有志30名でおそろいのビブスを着用し、一体感を持って活動に取り組みました。今年も地域の方から「ご苦労様です」と温かいお声掛けをいただきながら、約1時間半程度、開発センター周辺の清掃活動を実施しました。今後も継続して活動していきます。

なお、「海ごみゼロウィーク」とは、日本財団と環境省が共同で実施している「海ごみゼロ」を合言葉にした一斉清掃活動です。海洋ごみ問題の周知啓発とともに、海洋ごみの流出を少しでも防ぐことを目的としています。





●お知らせ

「東北大学・フォーミュラチーム」への協賛支援を開始

当社は今年から、東北大学フォーミュラチームへの協賛支援を開始しました。DIY販売部を通じてFRP関連資材などを提供し、学生フォーミュラ大会に向けた車両製作を支援します。

学生フォーミュラは、学生が自らフォーミュラスタイルの車両を設計・製作し、車両性能に加え、企画力、技術力、コスト管理、プレゼンテーション力などを総合的に競う大会です。ものづくりに必要な幅広い力が求められる実践的な取り組みとして、国内外で注目されています。

当社は、こうした挑戦が次世代の技術人材の育成につながる活動であることに共感し、支援を行うこととしました。東北大学フォーミュラチームの皆さんの取り組みが実り多いものとなるよう、今後の活躍を応援していきます。


▲2025年型マシン



■自動車製品事業本部

ホンダ「優良感謝賞・サステナビリティ部門」を受賞

本田技研工業株式会社より、サプライヤーアワード2026「優良感謝賞・サステナビリティ部門」を受賞しました。授賞式は4月15日に開発センターで行われ、盾をいただきました。昨年の当社の取り組みが評価されたものです。

自動車製品事業本部の今後ますますの発展が期待されます。







▲盾を受け取る中村取締役

■自動車製品事業本部

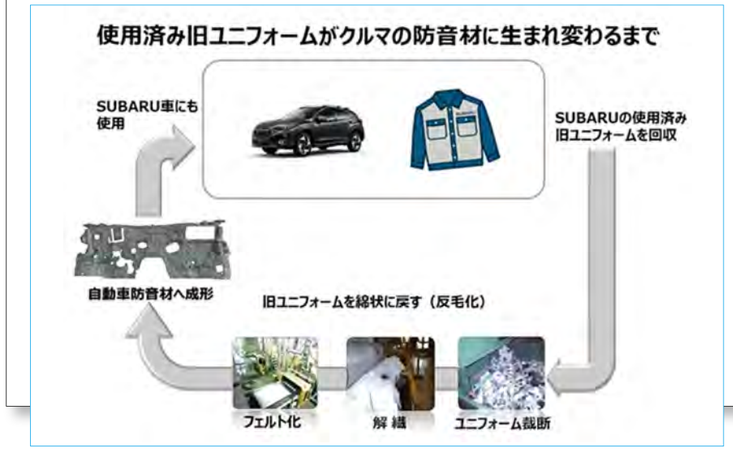
「ユニフォームリサイクル」SUBARUとの取り組み

株式会社SUBARUでは社員の一体感向上などを目的に25年ぶりにユニフォームを刷新されました。これに伴い、旧ユニフォームを単に廃棄するのではなく、新たな価値へとつなげる「ユニフォームリサイクル」の取り組みが開始されました。当初は群馬製作所の社員有志による活動でしたが、全社的な運動へと発展し、今回だけでも3.5tものユニフォームが回収されています。

この取り組みにおいて、日本特殊塗料は回収されたユニフォームを自動車の防音材へと再生する重要な役割を担っています。回収されたユニフォームは、裁断や「解繊（かいせん）」と呼ばれる繊維を細かくほぐす工程を経てフェルト化されます。こうして再生された素材は、SUBARU車を含むクルマの防音材として生まれ変わり、走行中の静粛性や快適性を支える新たな役割を与えられます。

本活動を通じて、従業員の資源循環に対する意識向上を図るとともに、循環型社会の実現に貢献することを目的としています。今後も継続する予定ですのでご注目ください。

本活動は、SUBARUホームページ内のサステナビリティジャーナルでも紹介されています。





▲旧ユニフォーム回収会場



▲回収された旧ユニフォーム



▲旧ユニフォームが生まれ変わった防音材

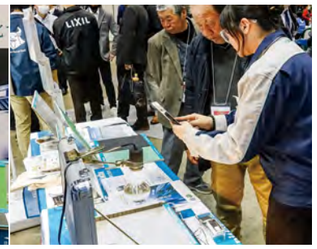
■塗料事業本部

「第46回ジャパン建材フェア」に出展

2月12日から2日間、東京ビッグサイトにて開催された「第46回ジャパン建材フェア」において、働く環境改善ブースにて出展いたしました。

今回は、遮熱屋根材「パラサーモシールド」「パラサーモシリーズ」、塗り床材「ユータックコンプリート難黄変BIO」、ウレタン塗膜防水材「プルーフロンシリーズ」の3種類を展示いたしました。省エネ・遮熱というポイントをアピールしたところ、「パラサーモシールド」に関心をお持ちのお客様が多数お立ち寄りくださいました。





▲ニットクブース

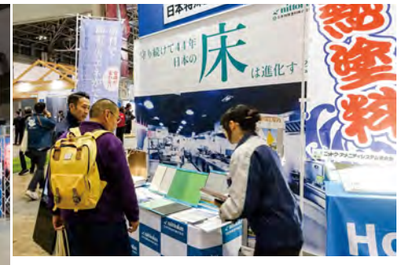
フェアには、全国各地から2日間で約1万4000名のお客様が集まり、普段の営業ではなかなか接点を持つことが難しい異業種の方や、工務店の方からも、現場に関するご相談など多数のお問い合わせをいただきました。今後もお客様のニーズに的確にお応えできるよう、営業活動に邁進します。



▲会場の様子



ニットクブース▶



新製品紹介

■塗料事業本部

特殊変性アクリル樹脂水性形・薄膜タイプ（1液）「水性ユータックA」

「水性ユータックA」は特殊変性アクリル樹脂を使用した艶ありの水性塗り床材です。１液水性の低粘度タイプでローラー作業性に優れ、従業員塗装にも手軽にご使用いただけます。また、低温乾燥性にも優れ、取り扱いやすい製品です。

■特徴

①速乾性に優れる。

施工後4時間で歩行が可能です（23℃）。また、低温時（10℃程度）でも翌日の歩行が可能です。

②塗膜強度に優れ、高温環境下でも塗膜が軟化しにくい。

特殊変性樹脂により強靭な塗膜を形成。高温環境下でも塗膜が軟化しにくく、耐摩耗性に優れています。

③作業性に優れる。

低粘度タイプで温度による粘度変化が少ないため、1年を通してローラー塗装の作業性に優れています。

④環境配慮製品。

ホルムアルデヒド放散等級がF☆☆☆☆であるほか、厚生労働省室内濃度指針値で定められている13種類の化学物質、鉛、クロムを使用していません。

■主な用途

機械室・電気室、等

■標準色

ユータックシリーズ標準色（U番）18色、およびクリヤー

■荷姿

- 水性ユータックA……15kg、4kg
- 水性ユータックAクリヤー……15kg、4kg（OAフロアー向け）

■従来品との比較

	軽歩行可能までの養生時間(23℃)	塗膜硬度（JIS K 5600-5-4鉛筆硬度）				耐摩耗性（JIS K 7204）（9.8N 1,000回転）
		15℃	23℃	30℃	35℃	
開発品	4時間	F	F	F	F	80mg
従来品	6時間	F	F	HB	B	100mg

■塗料事業本部

「2026東京マルテーフェアinサンシャインシティ」に出展

2月13日、14日、池袋のサンシャインシティにて開催された「2026 東京マルテーフェア in サンシャインシティ」に出展しました。

東京へアクセスしやすい南関東近郊の塗装業者さんおよびその取引先である販売店が多く来場されることもあり、東京営業所としては、取引先の担当者やユーザー様に顔合わせができる機会としてもたいへん有意義な展示会です。

今回は屋根用の塗り替えプライマーである「TMRプライマー」を前面に押し出した展示としました。「TMRプライマー」は1液水性のプライマーでありながら、上塗りに溶剤系の塗料をかけることのできる製品です。

「TMRプライマー」のデザイン缶は、ニットクとしてこれまでにないコンセプトのデザインです。フェア開催時は、まだ展開を計画中であった「TMRプライマー」の特別デザイン缶ですが、たくさんの興味関心のお声かけをいただき、手ごたえを感じることができました。







▲ニットクブース

新 製 品 紹 介

■塗料事業本部

窯業系屋根用塗り替え専用「TMRプライマー」デザイン缶での販売開始！

今年の３月より販促キャンペーンとして「TMRプライマー」のデザイン缶での販売を開始しました。

デザイン缶のコンセプトは、これまでニットクで見たことのないような斬新なデザイン！とし、目を引く文字の配列や色調のバランスを意識しました。そして、缶の側面には、製品の仕様や注意事項などの基本情報の記載に加えて、製品特徴をわかりやすくかつインパクトある表現で伝えるため、若者に人気の某ディスカウントストアの包装をイメージしたデザインや、アメリカンポップ風の吹き出しを使用したデザインを取り入れました。

製品説明会や展示会でデザイン缶をお披露目した際には、その目新しさに魅かれたお客様に声をかけてもらえ、製品説明を行うことができました。製品自体を知っていただく良いきっかけになったと思います。

今後も多くのお客様に製品を広く知ってもらうために、新たな取り組みにチャレンジしていきたいと思っています。


▲東京マルテーフェアでの展示



■塗料事業本部

「リンペイ創業80周年感謝祭」に出展



4月17日、18日の2日間、福島県郡山市の大規模展示場「ビッグパレットふくしま」にて開催された「株式会社リンペイ創業80周年感謝祭」に出展いたしました。建設･工業メーカーなど160社以上が出展し、2日間で約4500人の来場となり、たいへんな盛況でした。

当社は、防水材である「プルーフロンシリーズ」、遮熱塗料「パラサーモシリーズ」などの定番製品の展示に加え、次世代型塗り床下地処理工法・コンクリート床レーザー痕跡刻印機「でんでん」の実機展示を行いました。「でんでん」とは、ダイヤモンド刃の研磨機を用いて行っていた塗り床工事前のコンクリート下地の処理をパルスレーザーの照射により行い、従来の研磨機において発生する、騒音、振動、粉塵を抑え、作業員の熟練度に依存しない均一な品質を提供できる次世代の下地処理の工法です。

ニットクの新しい「創意工夫」の取り組みを発信することができました。





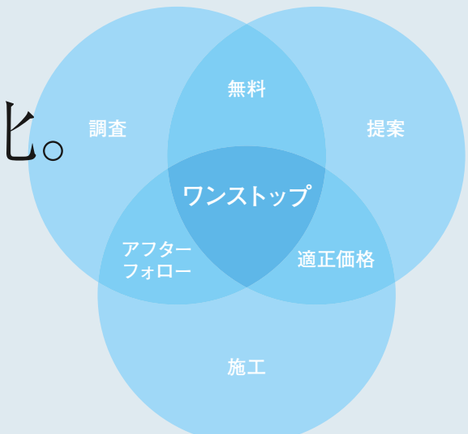
▲ニットクブース



▲「でんでん」の実機

企業の営繕担当者様へ　塗装・防水・塗り床の改修に関するご相談を承ります。

無料の施設診断で
建物の劣化を可視化。



1 ニットクは、改修塗料の専門家として、企業が持続可能な成長を遂げるためのお手伝いをさせていただきます。

2 自動車分野、航空・宇宙産業の経験を生かした、最先端の技術と信頼の実績に裏付けられた建築用塗料をご提案します。

3 全国490社を超えるプロ集団「ニットク・アメニティシステム連合会」会員による安心の施工をお約束します。

ホームページ・塗料事業本部「お問い合わせ」からお気軽にご相談ください。
https://www2.nttoryo.co.jp/

T O P I C S

■塗料事業本部

「第31回フジミフェア」に出展



4月11日、第31回フジミフェアが開催されました。

当日の小田原市は好天にも恵まれ、初夏を思わせるほどの気温の中、総勢850名の来場がありました。お笑い芸人によるエンタメショーとしてのスリムクラブさん、スペリィ・マーキュリーさん、R藤本さん、蓮華さんによるトークショーが開催され、小さなお子様を含めて会場は大盛況でした。



中東情勢の影響により、本年のフェアは各メーカー欠品や納期遅れなど、十分に販売ができないながらも、製品のPRやお客様からの物件情報など、親睦を深める貴重な機会となりました。

株式会社フジミ様は来期が創業60周年という節目の年となります。来年の第32回フジミフェアに向けて大いに盛り上げていきます。

新製品紹介

■塗料事業本部

超撥水性塗料「スカイハローHAS 2」

航空機塗料の開発で培った技術を生かし、接触角150° 以上の超撥水性能を有する塗料として「スカイハローHAS」を2020年に製品投入。その高い品質、性能に対し高評価をいただいています。このたび「スカイハローHAS 2」の販売を開始いたしました。

■特長

●超撥水性

水滴が広がりにくく、表面に残りにくいため、水膜の形成を抑制します。

●HAS 2 塗布前



- 接触角：90°
- 滑落角：滑落しない
- 水が広がりやすい

●HAS 2 塗布後



- 接触角：150° 以上
- 滑落角：10° 以下
- 水滴が球状を維持

●高耐久性（撥水性能の維持）

長期間にわたる促進耐候性試験（キセノンランプ法）を行った塗膜においても、高い撥水性能を維持。長期間にわたって撥水性能を発揮します。

■用途

●水膜形成の抑制

気象レーダーや船舶用レーダーを保護するレドーム（アンテナを保護するカバー）に塗装し、降雨時に発生するレドーム表面の水膜の形成を抑制し、水膜による電波阻害を軽減します。

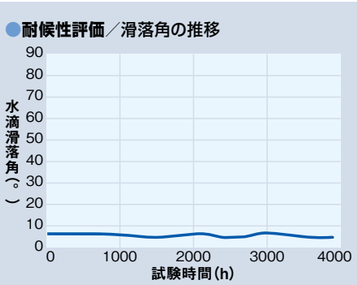
●着雪対策

雪の付着を軽減します（特に垂直面において高い効果を発揮します）。

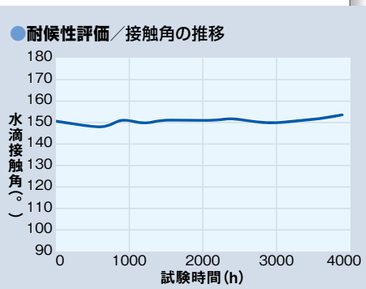
●氷柱対策

水の滞留を抑えることにより、氷柱の発生を軽減します。

●耐候性評価／滑落角の推移



●耐候性評価／接触角の推移

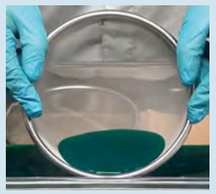


■荷姿

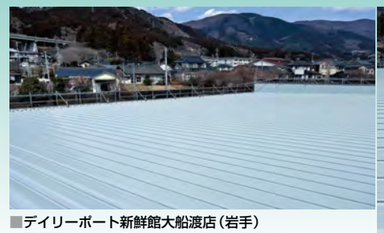
●スカイハローHAS 2　ホワイトクリヤー
……4.5kgセット
（A液：3.0kg、B液：0.3kg、シンナー：1.2kg）

●スカイハロー—HAS 2 N-5（グレー色）
……6.0kgセット
（A液：3.6kg、B液：0.6kg、シンナー：1.8kg）

2026年3月に放送された『知られざるガリバー』（テレビ東京系列）の中でも本製品について取り上げられました。「スカイハロー—HAS 2」を塗装した「ざる」で水をすくうと、超撥水性により「ざる」から水がこぼれ落ちない場面が特に印象的だったようで、放映後に多数の反響をいただきました。引き続き、超撥水性能を維持し、より使いやすい製品となるよう、改良に取り組んでまいります。



街を彩るニットクの製品



■デイリーポート新鮮館大船渡店（岩手）
屋根用遮熱塗料「パラサーモSi」/約6,500㎡
施工/㈱ワタナベ建装





■日発運輸栃木物流センター【本棟・別棟】屋根遮熱断熱防音塗装工事（栃木）
屋根用遮熱・断熱・防音塗料「エポラオールプライマー遮熱」＋「パラサーモシールド中塗」＋「パラサーモSi」/4,073㎡
施工/㈱フォーリンク



■日発運輸太田配送センター【第１・第２・第３倉庫】屋根遮熱断熱防音塗装工事（群馬）
屋根用遮熱・断熱・防音塗料「エポラオールプライマー遮熱」＋「パラサーモシールド中塗」＋「パラサーモSi」/10,424㎡
施工/㈱フォーリンク



◀施工前　▼施工後



■三晃工業渋川工場１Ｆ床改修工事（群馬）
塗り床材「ユータックスーパーFハードN」流し展べ工法/320㎡
施工/古賀工業㈱



■某製造工場床改修工事（茨城）
塗り床材「ユータックE-30N」樹脂モルタル流し展べ工法/400㎡
施工/㈱愛知レジン



■東京都北区立滝野川第二小学校（東京）
プール用塗料「プールエース」GEU-1 RA-RC工法/279㎡
施工/㈱昭和建装



◀施工後
▼施工前



■東京都北区立滝野川第三小学校プールサイド塗装改修工事（東京）
プール用塗料「プールエース」プールサイドクッション遮熱防滑工法/192㎡
施工/㈱太平洋興産



■EMGルブリカンツ鶴見潤滑油工場（神奈川）
塗り床材「ユータックE-30N」ハード流し展べ工法2.0㎜/551㎡
施工/㈱ナカムラ



■しまむらかしわ台店（神奈川）
超速硬化ウレア・ウレタン系塗膜防水材スプレーシステム「NTスプレー　タイプH」/1,334㎡
施工/㈱岩崎建創、㈱ナカムラ



◀施工後
▼施工前

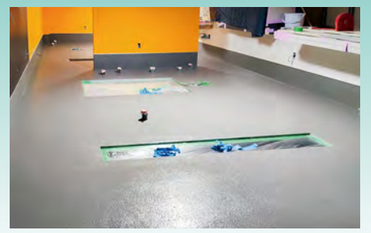


■某倉庫（神奈川）
塗り床材「ユータックE-30N」ハード流し展べ工法/300㎡
施工/㈲宝シーリング



■物流センター塗り床工事（神奈川）
水性硬質ウレタン系塗り床材「ユータックコンプリート」CPS-4F工法/200㎡
施工/共有技建工業㈱

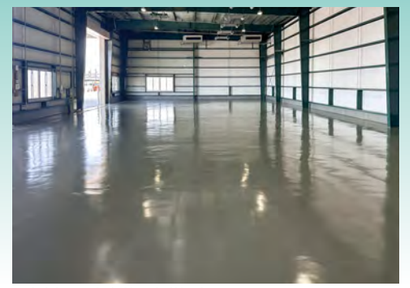
街を彩るニットクの製品



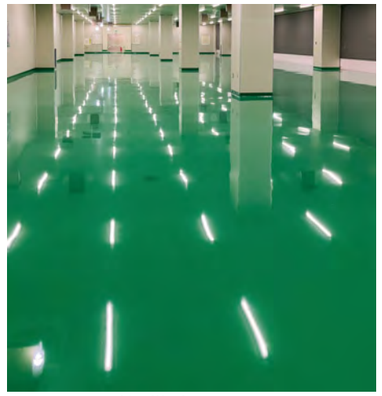
■**牛角そよら三条須頃店新築工事（新潟）**
水性硬質ウレタン系塗り床材「ユータックコンプリート」
CPLGU-7N工法/85㎡
施工/古賀工業㈱



■**製薬会社塗り床工事（静岡）**
水性硬質ウレタン系塗り床材「ユータックコンプリート」
CPMGU-6F複合工法/200㎡
施工／共有技建工業㈱



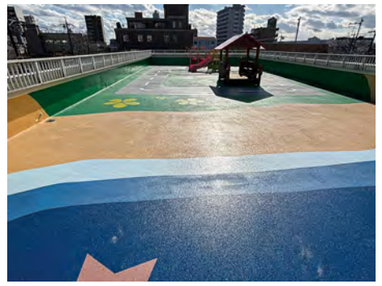
■**水産加工工場新築工事（静岡）**
水性硬質ウレタン系塗り床材「ユータックコンプリート」
CPG-4F工法/450㎡
施工/共有技建工業㈱



■**クリーンルーム新設（静岡）**
塗り床材「ユータッククリーンE厚膜」SD-1工法/5,000㎡
建設/㈱望月塗工
施工/小田建塗工業㈱



■**武豊中学校プール改修工事（愛知）**
プール用塗料「プールエース#300」GEU-1 RA-RC工法
/570㎡
建設/㈱忠京
施工/小田建塗工業㈱



■**某保育園屋上改修工事（愛知）**
プール用塗料「プールエース」プールサイドゴムチップ・
ウレタン複合弾性カラー舗装工法遮熱仕上げ/250㎡
施工/㈱愛知レジン



■**富士精工屋上防水改修工事（愛知）**
建築用塗膜防水材「ブルーフロンエコDX」PM-D20S遮熱
仕上げ/2,182㎡
建築用塗膜防水材「ブルーフロンエコDXNS」PGT-D20S
遮熱仕上げ/534㎡
施工/新生建工㈱





■**某製造工場倉庫床改修工事（愛知）**
塗り床材「ユータックスーパーFハードN」樹脂モルタル
流し展べ工法/900㎡
施工/東海レジックス㈱

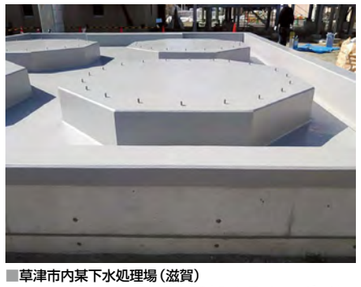




■**MOREビル（三重）**
建築外装用水性ハイブリッド無機樹脂塗料「シルビアセラティーN」
/約900㎡
屋根用遮熱塗料「パラサーモフッ素」/約650㎡
施工/㈲土谷塗装工業所



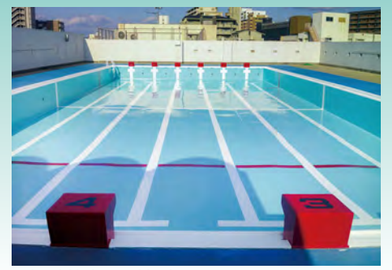
■**某倉庫床改修工事（三重）**
塗り床材「ユータックスーパーFハードN」樹脂モルタル流し
展べ防滑工法/500㎡
施工/東海レジックス㈱



■**草津市内某下水処理場（滋賀）**
塗り床材「ユータックVE-100」2plyライニング工法
/139㎡
施工/㈱Ha・ya・te



■**フジキンNO.4床改修工事（大阪）**
塗り床材「ユータックE-30N」ハード流し展べ工法/280㎡
施工/古賀工業㈱



■**大阪市某プール1（大阪）**
プール用塗料「プールエース#300」GEU-1工法/414㎡
施工/㈱エスピー



■**大阪市某プール2（大阪）**
プール用塗料「プールエース#300」PEU-1工法/388.5㎡
塗り床材「ユータックテクノ遮熱ONE」ローラー防滑工法
/373㎡
施工/㈱永井英塗装



■**富田林市某プール（大阪）**
プール用塗料「プールエース#300」PEU-1工法/477㎡
施工/大野塗装工業所、㈱エスピー



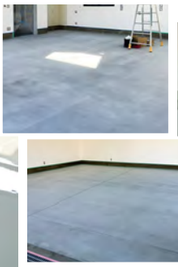
■**某工場新設工事（兵庫）**
塗り床材「ユータックE-30N」流し展べ工法/3,000㎡
施工/㈲かさい塗装店、㈲マエダ化研





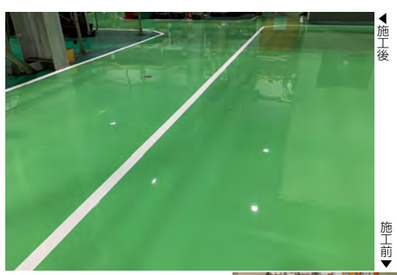
■**姫路市内某養鶏場（兵庫）**
水性硬質ウレタン系塗り床材「ユータックコンプ
リート」CPGL-6N工法/635㎡
施工/㈱Ha・ya・te



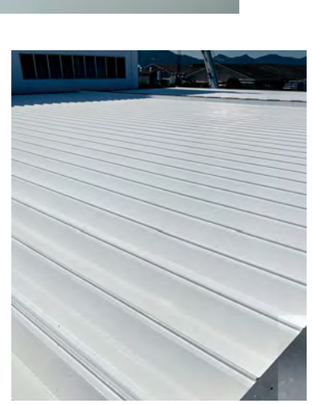




■**西日本三菱自動車販売岡山東店車両センター棟新築工事（岡山）**
水性硬質ウレタン系塗り床材「ユータックコンプリート難黄変BIO」
BIOU-2F工法/120㎡
施工/山樹エンジニアリング㈱



■**某工場塗り床改修工事（広島）**
塗り床材「ユータックE-30N」
ハード流し展べ工法/404㎡
施工/古賀工業㈱



■**某工場屋根改修工事（香川）**
屋根用遮熱・断熱・防音塗料「パラサーモ
シールド」＋「パラサーモSi」/1,500㎡
施工/㈲山田塗装



■**某プール改修工事（香川）**
プール用塗料「プールエース」PEU-1 RA-RC工法/615㎡
施工/㈱アイテクト

街を彩るニットクの製品

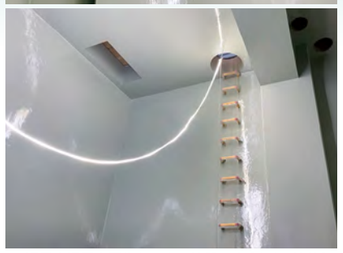


■シャーメゾン防水改修工事（徳島）
建築用塗膜防水材「ブルーフロンエコHG」PMET-HG20S工法/94㎡
施工/㈱ナカバリコート



■某プール改修工事（徳島）
プール用塗料「プールエース」PEU-1 RA-E工法/344㎡
施工/㈱ナカバリコート





■浜田市浜田水再生センター建設工事【土木・建築】（島根）
防触被覆塗料「タフバリア#170」D-6工法/469㎡
建設/宮田建設工業㈱
施工/㈲肥田工業



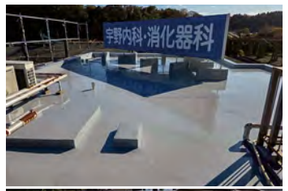
施工後
施工前

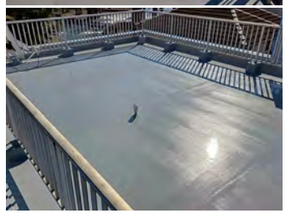
■M様邸現場分（福岡）
建築外装用水性ハイブリッド無機樹脂塗料「シルビアセラティーN」/268.3㎡
施工/㈱H&Y



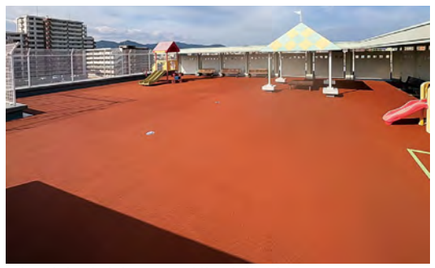


■H様邸改修工事（福岡）
プレミアムUVカットクリヤー「ルクスキュアF」/200㎡
施工/㈱Neith





■宇野医院屋上防水改修工事（大分）
建築用塗膜防水材「ブルーフロンバリューDX」X-1工法/350㎡
施工/アイシン㈱



■福岡市立西部療育センター改修工事（福岡）
塗り床材「ユータックUグラウンドコート」/450㎡
施工/㈱西匠、㈲創研



■某レストラン（長崎）
建築外装用水性ハイブリッド無機樹脂塗料「シルビアセラティーN」/600㎡
プレミアムUVカットクリヤー「ルクスキュアF」/20㎡
施工/エム・アール・ピー㈱



施工後
施工前

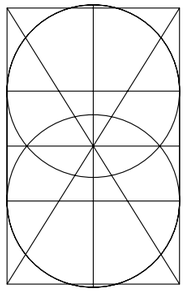
■奄美市笠利地区新設認定こども園（鹿児島）
超速硬化ウレア・ウレタン系塗膜防水材スプレーシステム「NTスプレー タイプS」X-1工法（通気緩衝工法）/322.2㎡
超速硬化ウレア・ウレタン系塗膜防水材スプレーシステム「NTスプレー タイプS」X-1工法（機械的固定・断熱・遮熱工法）/1,152.2㎡
超速硬化ウレア・ウレタン系塗膜防水材スプレーシステム「NTスプレー タイプS」X-2S工法（密着工法）/692.2㎡
設計/㈱嘉川設計
建設/㈱松元組、㈲政建設
施工/㈲有村防水





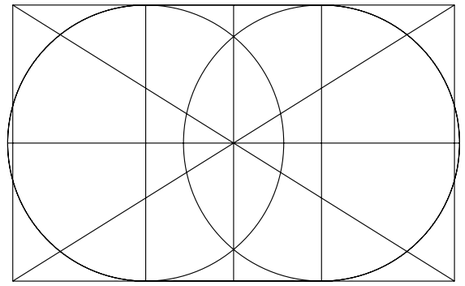
■某工場床新築工事（熊本）
塗り床材「ユータッククリーンE」SD-2工法/958㎡
施工/㈱駿河コーポレーション

Spain



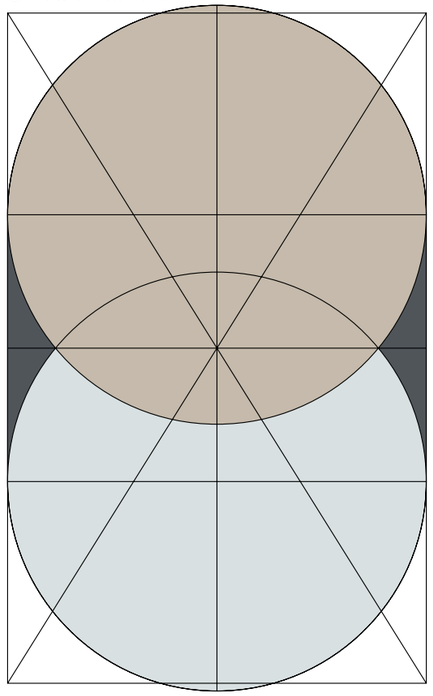
Barcelona

Italy



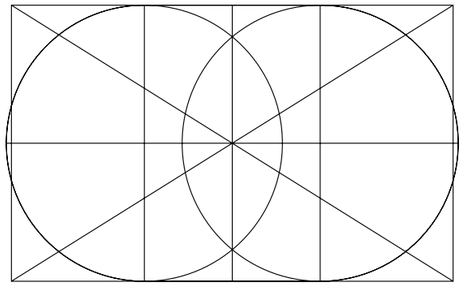
Bologna

◐ 日本特殊塗料株式会社



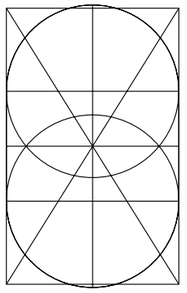
lifetone: New Paint Line

London



Notting Hill

America



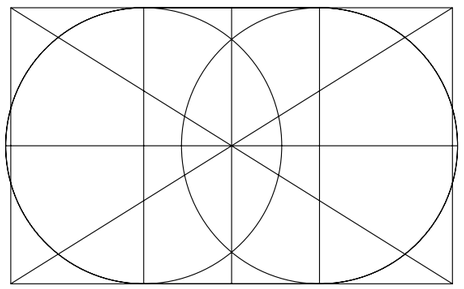
Hamptons

lifetone™

確かな技術の先に宿る、
暮らしに調和する
感性の「トーン」。

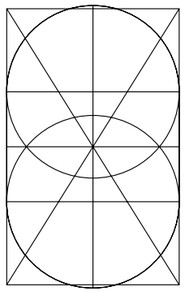
旅するように、着替えるように。
「住まい」という、人生で
いちばん長くまとう服を。

Japan



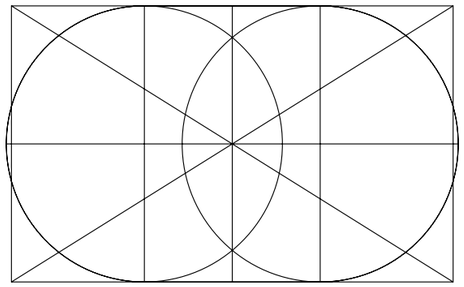
Mishakaike

Finland



Aurora

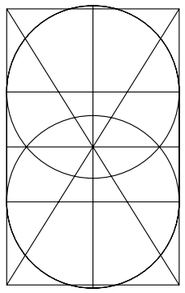
Greece



Santorini

2027.04 DEBUT

Australia



Roebuck Bay

日本特殊塗料株式会社紹介

当社は1929（昭和4）年6月に航空機用塗料の生産・販売を目的に設立されました。
戦後、セメント瓦屋根用塗料をはじめ、建築用塗料分野等に進出し、自動車用防音・防錆塗料開発で大きく成長しました。
現在は各種分野用の塗料と、自動車用防音材、防錆材を手がけています。

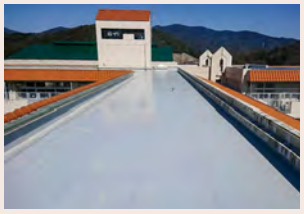
塗料事業

遮熱塗料など、各種機能性塗料をラインアップしています。
航空機、ロケット用塗料、建築用塗料（内外装、屋根、床、屋上防水、プール用など）、防食被覆材（上下水道、農業廃水用など）、DIY製品（建築用、ホビー用など）、防音製品（建築用、鉄道用など）など。


風力発電ブレード用塗料
「ウインドハロートップコートF」


塗り床材「ユータックR」（東京ドームローラースケートアリーナ）


屋根用遮熱塗料「水性パラサーモ」（某介護老人保健施設）


ウレタン塗膜防水材
「プルーフロンエコDX」（某学校）


建築用防音材「防音くん 吸音デコ」が
採用された放送施設（東京）

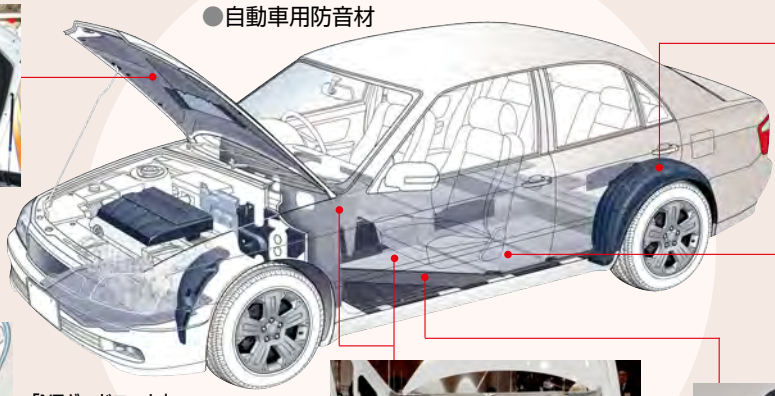

鉄道用防音材が採用された
九州新幹線N700系「さくら」

自動車製品事業

自動車のさまざまな部位の防音材、防錆材を製品化し、国内すべてのカーメーカーにご採用いただいています。
振動を原因としたノイズを減少させる制振材、反響音を弱める吸音材、音の波動を減少させる遮音材をもとに、
快適なカーライフを演出しています。

●自動車用防音材

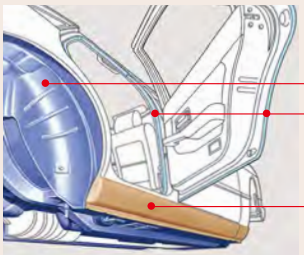

自動車用吸音材
「フードインシュレーター」




自動車用吸音材
「吸音ホイールハウスライナー」


自動車用塗布型制振材
「NTダンピングコート」

●自動車用防錆材・シーラント


「NTガードコート」
「シールトップ」


「NTガードコート」


超軽量防音システム部品
「RIETER ULTRA LIGHT™」


自動車用
「フロアカーペット」

日本特殊塗料株式会社

〒114-8584 東京都北区王子3-23-2

■**本社** ■**開発センター**
■**塗料事業**／塗料事業本部、東京営業所、神奈川営業所、中部営業所、大阪営業所、中四国営業所、九州営業所、DIY販売部
■**自動車製品事業**／営業統括部、東日本第1営業所、東日本第2営業所、中日本営業所、西日本第1営業所、西日本第2営業所
■**工場**／平塚工場、静岡工場、愛知工場、広島工場、九州工場、東九州工場

●日本特殊塗料ホームページ **https://www.nttoryo.co.jp/**

この線に沿って折っていただきますと背表紙がつくれ、棚に立てることができます。